

令和7年度 事業報告

人間を救うのは、人間だ。



日本赤十字社 香川県支部
Japanese Red Cross Society

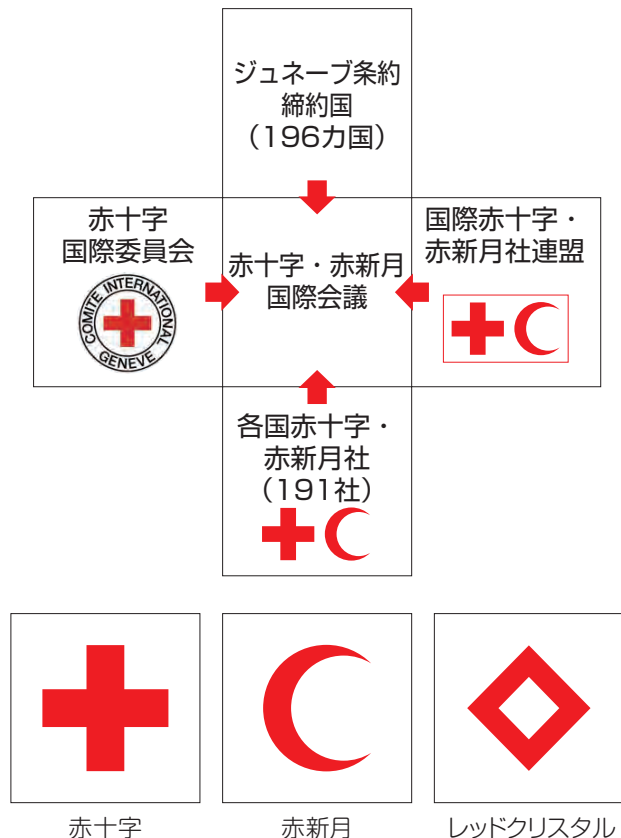
赤十字のはじまり

1859年6月、スイス人アンリー・デュナンは、イタリア統一戦争の激戦の地ソルフェリーノにほど近いカスティリオーネで、戦野に放置されていた傷病兵の悲惨なありさまを目のあたりにしました。そこで、デュナンは、「傷ついた兵士は、もはや兵士ではない、人間である。人間同士として尊い生命を救わなければならない。」との思いを抱き、住民に協力を呼びかけ、敵味方の区別なく救護につとめました。この時の思い出をつづったデュナンの一冊の本「ソルフェリーノの思い出」がきっかけとなって、1863年2月、ジュネーブに赤十字国際委員会が、また1919年5月には平時活動を担当する国際赤十字・赤新月社連盟が創設されました。

赤十字の標章

赤十字の標章（マーク）は、1863年の国際会議において、赤十字の創始者デュナンの祖国スイスに敬意を表し、スイス国旗の配色を反転させ、「白地に赤十字」と決められています。現在ではイスラム教国の多くは、「白地に赤い三日月（赤新月）」のマークを使っていますが、これも赤十字と全く同じ組織であることを示すマークとして認められています。この標章は、保護の標章として戦時において、軍の衛生部隊に所属する人、建築物、施設、車両及び資材等に付し、これらを攻撃の対象としてはならないと決められています。

また、表示の標章として、赤十字社の建築物、車両、出版物等に付し、赤十字の目的を達成するために使用されています。これらの標章の使用は、国際法「ジュネーブ条約」さらに国内法（日本の場合は「赤十字の標章及び名称等の使用の制限に関する法律」昭和22年法律第159号）で厳しく制限されています。



国際赤十字・赤新月運動の基本原則

(第20回赤十字国際会議(1965年、ウィーン)決議第8
改正:第25回赤十字国際会議(1986年、ジュネーブ)決議第31)

第20回赤十字国際会議は、赤十字の活動の基礎である次の基本原則を宣言する。

人道

国際赤十字・赤新月運動（以下、赤十字・赤新月）は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えたいという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的および国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字・赤新月は、すべての国民間の相互理解、友情、協力および堅固な平和を助長する。

公平

赤十字・赤新月は、国籍、人種、宗教、社会的地位または政治上の意見によるいかなる差別をもしない。赤十字・赤新月はただ苦痛の度合いにしたがって個人を救うことに努め、その場合もっとも急を要する困苦をまっさきに取り扱う。

中立

すべての人からいつも信頼を受けるために、赤十字・赤新月は、戦闘行為の時のいずれの側にも加わることを控え、いかなる場合にも政治的、人種的、宗教的または思想的性格の紛争には参加しない。

独立

赤十字・赤新月は独立である。各国の赤十字社、赤新月社は、その国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律に従うが、常に赤十字・赤新月の諸原則にしたがって行動できるよう、その自主性を保たなければならない。

奉仕

赤十字・赤新月は、利益を求めない奉仕的救護組織である。

単一

いかなる国にもただ一つの赤十字社あるいは赤新月社しかありえない。赤十字社、赤新月社は、すべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行なわなければならない。

世界性

赤十字・赤新月は世界的機構であり、その中においてすべての赤十字社、赤新月社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。



CONTENTS

1 全国赤十字大会 …… 1

2 赤十字会員と活動資金の状況 …… 1

3 災害救護 …… 2

4 国際活動 …… 8

5 救急法等の講習 …… 9

6 赤十字奉仕団 …… 14

7 青少年赤十字 …… 18

8 医療事業 …… 22

9 血液事業 …… 24

10 赤十字思想の普及 …… 25

11 香川県赤十字有功会 …… 27

12 評議員会 …… 28

13 決算概要 …… 28



1



全国赤十字大会

令和7年5月13日(火)、東京都渋谷区の明治神宮会館に名誉総裁皇后陛下並びに名誉副総裁各妃殿下ご臨席の下、全国から約1,500人の赤十字会員やボランティアが集い、全国赤十字大会が開催されました。

香川県からは、奉仕団委員長等27名の代表者が参加しました。

▶大会次第

- プロローグ
活動記録「赤十字この一年」上映
- 式典
 - ・有功章ご授与
 - ・社長表彰
 - ・厚生労働大臣祝辞
 - ・特別プログラム
「万博と赤十字」
大阪・関西万博(EXPO2025)
赤十字パビリオンの紹介



- ・実践活動の報告
「ふるさとの恵みでお助け～水と繊維と「すこスコーン」～」
(印牧 弥音/福井県立大野高等学校 JRC「結」)
「能登半島地震及び能登半島水害における
日赤災害医療コーディネイト業務の実践活動報告」
(稲田 真治/日本赤十字社愛知医療センター
名古屋第二病院 救命救急センター長)



2



赤十字会員と活動資金の状況

「会員」とは赤十字の活動や理念にご賛同いただき、赤十字の活動資金を納入される方のことです。「日本赤十字社は、会員をもって組織する」とおり、赤十字の活動は多くの会員によって支えられています。令和7年度においても、「人間を救うのは、人間だ。」を赤十字運動標語として掲げ、5月の「赤十字会員増強運動月間」を中心に地区・分区及び赤十字奉仕団等との円滑な協力関係のもと、県内一円で会員増強運動を展開しました。

▶会員の状況

年度	会員数		
	個人(人)	法人(社)	合計会員数
令和3年度	51,151	3,691	54,842
令和4年度	51,344	3,316	54,660
令和5年度	45,958	3,378	49,336
令和6年度	47,407	3,102	50,509

年度	会員数		協力会員数		合計	
	個人(人)	法人(社)	個人(人)	法人(社)	個人(人)	法人(社)
令和7年度	2,308	3,385	1,300	165	3,608	3,550

令和7年度から年2,000円以上を納めた者のみを会員とし、年2,000円未満を納めた者を協力会員として整理。これまで個人会員として集計していた自治会一括納付分を会員数の集計から除外。

▶活動資金の実績状況

年度	実績額(円)			目標額(円)
	個人	法人	合計額	
令和3年度	152,582,737	42,600,311	195,183,048	146,000,000
令和4年度	134,580,946	40,051,814	174,632,760	146,000,000
令和5年度	140,628,704	40,186,629	180,815,333	146,000,000
令和6年度	139,978,570	34,665,680	174,644,250	146,000,000
令和7年度	141,650,124	32,841,268	174,491,392	146,000,000



会費募集する奉仕団員(観音寺市)



活動資金の贈呈式



赤十字活動支援自販機の設置



災害にあった人々の救護は、日本赤十字社本来の使命に基づいた最も重要な事業の一つです。

昭和22年制定の災害救助法により、日本赤十字社は災害に際して救助の協力を義務づけられ、さらに昭和36年制定の災害対策基本法では日本赤十字社を指定公共機関として指定し、災害救護に対する準備体制を確保しておくよう定められています。

当支部では、これらの法律に基づく規則や計画に従い、常備救護班を編成し、有事即応の体制を整えるほか、救護員訓練などにより、医療救護活動の実施に万全を期するとともに、赤十字奉仕団、防災ボランティアの協力のもと、幅広い救護活動の展開が可能となるように努めました。

救護班

常備救護班として8個班を、県内赤十字施設（高松赤十字病院・香川県赤十字血液センター）との連携のもとに編成しており、災害の規模に応じて必要な救護班を派遣できるようにしています。この救護班の編成基準と要員確保状況は、次のとおりです。

▶救護班の編成（1班7人編成 8個班）

（単位/人）

区分	職種	医師(班長)	看護師長	看護師	薬剤師	主事	合計
1個班の編成基準		1	1	2	1	2	7
常備要員数		8	8	16	8	16	56

※必要に応じて、助産師・特殊要員を加えます。また、血液供給要員3人、災害対策本部支援員2人を任命しています。

▶dERUチームの編成（1チーム14人編成 4チーム）

（単位/人）

区分	職種	医師	看護師長	看護師	薬剤師	助産師	主事	合計
1チームの編成基準		2	2	4	1	1	4	14
常備要員数		8	8	16	4	4	16	56

※医師のうち1名がチームリーダー、主事のうち1名がサブリーダーとなります。



▶災害救護活動

「令和6年能登半島地震」災害に対する対応

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震だけに留まらず、9月には大雨による被害など石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。

多くの人々が日常を奪われ避難所生活を送る中、日赤は発災直後から救護班の派遣や救援物資の配布などを行い、その後もきめ細やかな被災者の支援活動を継続しました。

○被災者支援活動

派遣要員/4人（香川県赤十字安全奉仕団3人、支部職員1人）

派遣日時/令和7年9月26日（金）～9月28日（日）

活動場所/能登町 柳田地区仮設住宅 集会所（やなぎだ第1～第3）

活動内容/リラクゼーション、ハンドケア、脳トレ体操、傾聴



災害義援金の取扱状況

国内の災害に対する義援金が当支部に次のとおり寄せられました。

名 称	件 数 (件)	金 額 (円)
令和6年能登半島地震災害義援金	89	1,063,613
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	57	437,711
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	13	1,789,856
令和7年トカラ列島を震源とする地震災害義援金	5	65,897
令和7年台風第8号に伴う災害義援金	5	46,066
令和7年8月6日からの大雨災害義援金	11	1,073,761
令和7年台風第12号災害義援金	2	16,960
令和7年台風第15号災害静岡県義援金	1	5,397
令和7年台風第22号及び第23号災害義援金	3	22,545
令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災義援金	23	1,623,012
令和7年青森県東方沖地震義援金	5	87,003
合 計	214	6,231,821



災害等による被災者の援護

公益財団法人JKA、全日本遊技事業協同組合連合会の補助金により整備した毛布、緊急セット及び安眠セットを支部倉庫に備蓄するとともに、地域の実情を踏まえて各地区・分区にも分置しています。その他バスタオル、ブルーシートなど、救援物資の効果的な備蓄に努めました。また、応急援護として火災等の被災者の方々に対して、見舞金や弔慰金を贈っています。

▶災害救援物資の備蓄状況 (令和8年3月31日現在)

品 名	地区別	令和6年度末備蓄数	本年度増減数				令和7年度末備蓄数	備蓄場所	
			本社から受入	他県へ管理換	県内へ配分	転用		支 部	地区等
毛 布 (枚)		3,981	0	0	59	0	3,922	3,390	532
緊 急 セット (個)		913	0	0	36	5	872	786	86
安 眠 セット (個)		831	0	0	0	0	831	750	81
バスタオル (枚)		822	0	0	0	0	822	650	172
ブルーシート (枚)		593	0	0	0	0	593	540	53
タオルケット (枚)		1,989	0	0	0	0	1,989	1,989	0



緊急セット
《1世帯 (4人分)》

- ・タオル
- ・軍手
- ・歯ブラシ
- ・携帯ラジオ
- ・懐中電灯
- ・その他20点



安眠セット

- ・マット
- ・耳栓
- ・枕
- ・スリッパ
- ・アイマスク
- ・靴下

▶火災等による被災者や避難所への避難者に対し、次のとおり救援物資を贈りました。()の数値は転用数

品 名	地区別	高松	丸亀	坂出	善通寺	観音寺	さぬき	東かがわ	三豊	小豆	東讃	中讃	計
毛 布 (枚)		31	4	0	5	7	4	1	3	1	0	3	59
緊 急 セット (個)		18	4	2	0(4)	3(1)	3	0	3	1	0	2	36(5)
安 眠 セット (個)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

▶火災等による被災世帯や死亡者に対し、次のとおり見舞金等を贈りました。(単位/千円)

品 名	地区別	高松	丸亀	坂出	善通寺	観音寺	さぬき	東かがわ	三豊	小豆	東讃	中讃	計
災 見 舞 金		280	140	100	20	60	80	0	60	40	20	120	920
害 弔 慰 金		0	20	0	0	0	20	0	20	0	0	20	80
中国帰国者見舞金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		280	160	100	20	60	100	0	80	40	20	140	1,000

救護員の養成

▶ 新たな救護員育成体系に基づく研修の実施

行事名	月 日	参加者	人数	場 所	内 容
救護員任命式	4月11日(金)	赤十字救護員	61	高松赤十字病院	
救護員研修会	4月11日(金)	赤十字救護員、指導者	47	高松赤十字病院	災害診療録の標準化 J-Speed について
支部・施設合同救護員主事対象研修会	5月 8日(木)	赤十字救護員、指導者(主事・ロジスティックス)	19	香川県青年センター	ステップ3研修(救護機材取扱、救護所設営) 救護資器材の操作訓練、救護所設営(大型パイプtent・DRASH)、緊急車両操作、中型車両操作、テールゲートリフター特別教育
救護員実践研修会	6月13日(金)	赤十字救護員、指導者	61	香川県青年センター	救護所運営シミュレーション、救護所の設営、救護所レイアウト、資機材取扱い、トリアージ、情報管理、救護に必要な技術の習得
災害対策本部要員訓練及び研修会(第1回)	6月14日(土)	本部要員	8	日本赤十字社香川県支部	参集訓練、防災業務計画に従い初期行動、情報収集とクロノロジー、災害対策本部レイアウト
こころのケア研修	7月 8日(火)	赤十字救護員、指導者	40	高松赤十字病院	講義(日本赤十字社のこころのケア、災害時のストレスとストレス反応、被災者のケア、救護員のケア)、グループワーク
支部・施設合同赤十字救護員基礎研修会	9月18日(木)	赤十字救護員候補者・研修医、指導者	58	高松赤十字病院	講義(赤十字の災害救護内容・法的根拠、災害医療概論、救護業務で活用するシステムや診療録)、救護所設営机上演習
	10月17日(金)	赤十字救護員候補者・研修医、指導者	60	香川県青年センター	基礎行動、救護資機材取扱(担架・簡易ベッド・発電機・医療資機材)、救護所設営(エアtent・パイプtent)、トリアージ、救護シミュレーション(救護所診療、避難所巡回診療、避難所アセスメント)
災害対策本部要員訓練及び研修会(第2回)	令和8年1月17日(土)	本部要員	7	日本赤十字社香川県支部	災害対策本部等の機能、業務及び体制、組織等についての理解、全体統括部門の業務(グループワーク)



日本赤十字社中国・四国各県支部合同訓練への参加

行事名	月 日	参加者	人数	場 所	内 容
中国・四国各県支部合同災害救護訓練	11月 8日(土) ~ 9日(日)	支部本部要員	7	日本赤十字社高知県支部、高知赤十字病院、中央東福祉保健所、高知県消防学校、高知健康科学大学	県保健医療調整本部(県レベル、二次医療圏レベル)との連携、調整 市町村災害対策本部との連携、調整 避難所を中心とした地域の被害状況把握及び救護活動 傷病者等の搬送調整、日赤業務用無線、衛星環境等の通信手段の確保 EMIS代替サービス、J-SPEED、D24H等を活用した迅速、適切な情報共有



他機関の防災訓練等への参加

行事名	月 日	参加者	人数	場 所	内 容
高松市総合防災訓練	6月29日(日)	本部要員、安全奉仕団、高松市赤十字奉仕団	13	香川県消防学校	ブース展示、応急手当講習、リラクゼーション
孤立集落等への支援物資輸送訓練	10月 1日(水)	支部本部要員	2	丸亀市 広島	救援物資の船舶による輸送 応急手当講習
香川県石油コンビナート総合防災訓練	10月23日(木)	赤十字救護員	9	コスモ石油株式会社 坂出物流基地	救護所開設、トリアージ、応急医療、負傷者搬送
高松空港航空機事故対応総合訓練	10月25日(土)	本部要員	3	高松空港制限区域(7番スポット及びWESTエプロン)	訓練視察
香川県総合防災訓練	11月 8日(土)	赤十字救護員、救護員候補者(日赤看護師)、赤十字防災ボランティア	84	香川県消防学校	dERU運用、救護所開設、トリアージ、応急医療、負傷者搬送、無線交信
日本赤十字社香川県支部、高松海上保安部合同訓練	12月 3日(水)	赤十字救護員	10	高松海上保安部、巡視船いぶき及び巡視艇くりなみポンツーン	島嶼部での負傷者対応(トリアージ、応急医療、負傷者搬送)



赤十字防災ボランティアの養成

災害救護活動のノウハウを習得し、災害時等に日本赤十字社が行う活動(情報収集、炊き出し、救援物資の輸送・配布など)や個人や民間レベルでの助け合い活動を行う赤十字防災ボランティアを養成しました。

▶ 香川県赤十字防災ボランティア活動状況

登録人員(団体) 224人(個人登録) 2団体(団体登録)

行事名	月 日	参加者	人数	場 所	内 容
防災ボランティア基礎研修会	6月14日(土)	赤十字防災ボランティア等	65	香川県社会福祉総合センター	赤十字防災ボランティア活動のガイドラインの説明、災害ボランティアセンター「マッチングゲーム」(県社協)、ボランティアとこころのケア、非常食の炊き出し、災害時に役立つ応急手当
防災ボランティア実践研修会	令和8年 1月17日(土)	赤十字防災ボランティア等	44	香川県社会福祉総合センター	グループワーク:防災コミュニケーションワークショップ、クロスロードゲーム 実践実習:無線操作、応急手当、ロープワーク



臨時救護

津田の松原海水浴場等 18会場に救護員等延べ40人を派遣し、負傷者35人の手当てをしました。

名 前	派遣日数	救護員等派遣延べ人数	負傷者数
幼稚園まつり	1日	1	0
津田の松原海水浴場	2日	2	8
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター	3日	3	15
全国ろうあ者体育大会	2日/5会場	6	9
香川県障害者スポーツ大会	1日/3会場	3	2
中国四国管内警察逮捕術大会	1日	1	1
四番丁コミュニティ協議会敬老会	1日	1	0
四番丁ふれあいの日2025	1日	1	0
かがわマラソンAED隊	1日	22	0



「赤十字地域防災セミナー」の実施

大規模災害から人々のいのちを守り、その被害を最小限に抑えるためには、日頃から防災・減災に取り組むとともに、災害発生時には、地域の人たち自らが迅速かつ確に対応し、速やかに復旧・復興につなげることができる強靱な地域コミュニティが重要です。

このため、地域コミュニティにおける防災教育の一層の普及推進を図る場として、赤十字地域防災セミナーを開催しました。

体験内容

- 災害ボランティアセンター運営訓練
- ドローイングチャレンジ
- クロスロードゲーム
- 災害エスノグラフィー
- 災害に役立つ応急手当
- 避難所運営ゲーム
- その他(气象台等の基調講演 家庭内DIG)
- 大雨・台風の避難スイッチ(試行)

月 日	地 域	対 象 者	人数
6月15日(日)	小豆島町平木	奉仕団員	30
6月15日(日)	小豆島町上地	奉仕団員	21
6月24日(火)	丸亀市飯山北	奉仕団員・自治会員	20
7月26日(土)	高松市屋島東町	自治会員	30
9月23日(火・祝)	土庄町草壁	奉仕団員	30
9月23日(火・祝)	土庄町小海	地域住民	30
10月12日(日)	さぬき市多和東部	自治会員、消防団員	25
10月18日(土)	さぬき市大川	自治会長、ボランティア協会、民生委員、児童委員、自主防災委員、奉仕団員	60
10月26日(日)	観音寺市常磐小学校区	自治会員、子ども会員	240
10月26日(日)	高松市栗林町	自治会員	30
10月26日(日)	高松市下田井東八幡	自治会員	9
11月24日(月・振)	善通寺市	児童・保護者	50
11月29日(土)	三木町平木	自主防災会員	30
12月 1日(月)	さぬき市	食生活改善推進協議会員	25
12月 6日(土)	まんのう町長炭	奉仕団員	34
12月21日(日)	直島町宮ノ浦	奉仕団員、地域住民	83
1月12日(月・祝)	三木町井戸南山田	自主防災会員	25
1月18日(日)	東かがわ市小海	奉仕団員、地域住民	45
1月18日(日)	宇多津町	奉仕団員、地域住民	20
1月22日(木)	高松市屋島中町	奉仕団員	18
1月27日(火)	さぬき市	奉仕団員	50
1月31日(土)	まんのう町吉野	奉仕団員、地区連合自治会員、国際交流会 等	80
1月31日(土)	まんのう町高篠	奉仕団員、地区連合自治会 等	40
2月 1日(日)	三木町	児童・保護者、地域住民	44
2月20日(金)	三豊市豊中町上高野	地域住民	14
2月21日(土)	高松市四番丁	奉仕団員、地域住民	28
2月28日(土)	丸亀市飯山南	婦人会、婦人防火クラブ、コミュニティ部会員	25
3月 1日(日)	観音寺市大野原	奉仕団員、婦人会、自治会長、町社協職員	30
合計 28 回		合計 1,166 人	



他団体との連携による新たな被災者支援の仕組み

香川県、香川大学、香川県社会福祉協議会、日本赤十字社香川県支部は、災害時における被災者支援をより円滑かつ効果的に行うため、「香川県災害中間支援組織」を設立し、同日、その設立に関する協定書の締結式が香川県庁で行われました。

新たに設立された災害中間支援組織は、災害時に被災者の支援を行うNPO等の活動をサポートし、被災者支援のためのコーディネーションを行うための組織です。

香川県内で災害が発生した場合、県内外のNPO等による被災者支援活動が効果的に行われるよう、支援に携わる県内外の多様な団体間の連携促進及び支援環境の整備を図ることを目的としています。



日 時／令和7年7月10日(木)
場 所／香川県庁

行事名	月 日	参加者	人数	場 所
香川県災害中間支援組織運用マニュアル策定のためのワークショップ	12月12日(金)	支部職員	3	香川県庁本館7階会議室
大規模災害時の避難生活を考える地域円卓会議	令和8年 1月25日(日)	支部職員	1	高松市ヨット競技場
災害時の被災者支援コーディネーション研修	令和8年 2月13日(金)	支部職員	3	香川県社会福祉総合センター



「防災とボランティアのつどい」～親子で学ぼう防災、広げよう減災～

さぬきこどもの国にて、「防災とボランティアのつどい～親子で学ぼう防災、広げよう減災～」を開催しました。

このイベントは、阪神・淡路大震災の翌年から、日本赤十字社香川県支部が香川県災害ボランティア連絡協議会の構成団体と共催で、災害への備えや災害の爪痕の記憶を忘れないための追悼のイベントとして開催し、東日本大震災の5年後からは、開催時期を3月に移して毎年続けています。

必ずやってくる大災害に備え、特に親子や家族にフォーカスを絞り「防災・減災」の考え方を普及させるため、救護活動や防災活動の写真展示のほか、親子で学ぶ体験ブースコーナーでは、防災ボードゲームや津波のしくみ、AED体験など、親子で楽しく防災の意識を高めてもらえるように工夫を凝らしました。

日 時／令和8年3月7日(土) 10:00～15:00
場 所／さぬきこどもの国
参加者／一般来場者 1,102人
内 容／活動パネル展示……防災関連団体の活動をわかりやすく展示
学べる体験ブース…参加団体が防災をテーマにした楽しい体験





日本赤十字社は、世界191の国と地域の赤十字・赤新月社と連携して、世界各地において民族や宗教の対立等により発生する人道的な危機や、地震・洪水等の自然災害による難民、国内避難民等に対する「国際救援」を行います。

また、災害や保健衛生上の脅威にさらされる開発途上国の赤十字社が実施するプログラムへの支援を行う「開発協力」を中心に、要員の派遣や資金、物資の援助を進めています。

これら本社が行う国際活動に呼応して、次のとおり活動を行いました。

国際救援

▶海外救援金の取扱状況

「NHK海外たすけあい」募金	(380件)	1,486,950円
中東人道危機救援金	(23件)	98,100円
ウクライナ人道危機救援金	(53件)	286,561円
2025年ミャンマー地震救援金	(13件)	173,600円
2025年アフガニスタン地震救援金	(2件)	10,765円
2025年パキスタン洪水救援金	(2件)	382円
合計	(473件)	2,056,358円



▶「NHK海外たすけあい」キャンペーンの実施

海外で発生した災害や紛争による被災者等を支援するとともに開発途上国の開発協力を行うために、日本赤十字社とNHKが共催し、1983年に第1回のキャンペーンを実施して以来、毎年12月にNHKの放送を通じて広く募金を呼びかけています。

香川県支部では、12月13日(土)に高松駅前、高松丸亀町老番街前ドーム広場付近の高松市内2カ所において青少年赤十字メンバー、高松市赤十字奉仕団員等で街頭募金を行いました。

12月1日(月)にはNHK高松放送局にてオープニングセレモニーを行いました。

● オープニングセレモニー

【青少年赤十字加盟校】まゆみ学園まゆみ幼稚園

● 街頭募金参加団体

【青少年赤十字加盟校】香川県立高松北中学校／高松市立下笠居小学校／
香川県立高松北高等学校／香川県立三木高等学校／尽誠学園高等学校

【赤十字奉仕団】高松市赤十字奉仕団／香川県青年赤十字奉仕団／
香川大学学生赤十字奉仕団／四国医療福祉専門学校学生赤十字奉仕団



開発協力

▶アジア・大洋州給水・衛生災害対応キット整備事業

国際赤十字・赤新月社連盟は、災害発生時に迅速に給水・衛生活動が展開できるよう、「給水・衛生災害対応キット」を開発し、頻繁に災害に見舞われる国や地域に予めこれらの資機材を備蓄し、現地赤十字社のスタッフやボランティアの研修を行っております。

香川県支部は中国・四国各県の支部と共同で資金提供し、この事業に参加しています。

アジア・大洋州給水・衛生災害対応キット整備事業資金の拠出 …… 716,300円
(中国・四国各県支部共同事業 拠出総額) …… 7,000,000円



大洋州全体研修参加者の前で携帯型水処理技術を紹介の様子 ©IFRC



バングラデシュにおける移動式水処理装置に関する実地研修の様子 ©IFRC

保健支援事業

▶モンゴル赤十字社保健支援事業における職員の派遣

アジア・太平洋地域における姉妹赤十字・赤新月社支援事業の一環としてモンゴル赤十字社に救急法講師である香川県支部職員を次のとおり派遣しました。

派遣者職・氏名／事業推進課長 大林 武彦氏

派遣先／モンゴル国 トゥブ県

派遣事由／①モンゴル赤十字社主導の救急法指導員養成研修への協力及び技術支援

②救急法事業実施体制及び進捗状況の確認(技術及び講習運営面)

③講習の内容や指導方法、資器材管理、教材準備等にかかる助言他

派遣期間／令和7年8月16日(土)～23日(土)



5



救急法等の講習

赤十字は、人間の苦痛を予防軽減し、生命と健康を守り、人間の尊厳を確保するという赤十字の理念に基づいて、広く一般の方々を対象とした救急法等の講習会を実施しています。

当支部では令和7年度に、次のとおり各地域で講習会を実施しました。

救急法

思わぬ事故や災害にあった人、急病になった人を正しく手当し、医師や救急隊員に引き継ぐまでの応急手当として、「心肺蘇生・AED」「止血」「骨折の手当」「傷病者の搬送」などを内容とする講習会を次のとおり実施しました。

▶救急員養成講習

対象・主催等	受講者数	養成者数
穴吹パティシエ福祉カレッジ 介護福祉学科1年	51	39
香川県警察学校 初任科95期生	37	37
香川県立高松南高等学校 看護科1・2年生	65	64
香川県立飯山高等学校 看護科1・2年生	49	48
四国こどもとおとなの医療センター附属善通寺看護学校 2年生	60	59
尽誠学園高等学校 衛生看護科2年生	21	21
藤井学園 寒川高等学校 看護専攻科1・2年生	26	26
高松赤十字病院	15	15
日本赤十字社香川県支部(3)	104	104
計11回	428	413



▶基礎講習

対象・主催等	受講者数	修了者数
穴吹リハビリテーションカレッジ	50	50
英明高等学校	17	17
香川県サッカー協会	22	22
香川県歯科医師会	50	50
四国医療専門学校(2回)	96	95
高松赤十字病院	15	15
支部教室(6回)	261	261
その他(6回、救急法救急員養成講習会等含む)	268	268
計19回	779	778



▶親子 de 楽しむ救急法講習

赤十字についての理解をはじめ、とっさの時の正しい行動がとれるよう、楽しみながら応急手当を親子で学べる研修会を次のとおり実施しました。

日 時/令和7年7月19日(土)
場 所/香川県社会福祉総合センター

対象・主催等	親子組	受講者数
日本赤十字社香川県支部・香川県赤十字安全奉仕団	38	100
計1回	38	100



▶短期講習

対象・主催等	受講者数
浅野地区コミュニティ協議会 (5)	140
味の素冷凍食品株式会社四国工場 (4)	32
穴吹学園高等学校	45
綾川町立陶小学校	34
綾川町立滝宮小学校	34
一ノ谷スポーツクラブ	20
一般財団法人香川県交通安全協会 (2)	135
一般社団法人公園財団法人の公園管理センター	15
一般財団法人香川県立森林林業協会	8
植田校区コミュニティ協議会	167
宇多津町赤十字奉仕団	20
宇多津町 PTA 連絡協議会防災訓練	250
宇多津町立宇多津中学校 (2)	146
英明高等学校 (3)	550
NPO 法人いのちの応援舎おやこひるばひな	63
大川地区地域いきいきネット連絡会	60
大手前丸亀高等学校 (2)	82
大手前丸亀中学・高等学校	50
大野校区自主防災会	30
大野原婦人会	30
香川県キャンプ協会	15
香川県教育委員会高校教育課	34
香川県教育委員会事務局 健康福利課	13
香川県教育委員会保健体育課	15
香川県教育センター初任者研修 (2)	73
香川県警察学校	15
香川県警察本部警務部	20
香川県山岳連盟	16
香川県指定自動車学校協会 (3)	183
香川県市町職員研修センター (2)	188
香川県柔道連盟	20
香川県パラスポーツ指導者協議会	20
香川県藤井中学・高等学校	50
香川県防災士会 (2)	16
香川県ヨット連盟	70
香川県立石田高等学校 (2)	85
香川県立香川中央高等学校	61
香川県立香川東部支援学校	80
香川県立笠田高等学校	114
香川県立観音寺総合高等学校 (3)	222
香川県立観音寺第一高等学校 (2)	196
香川県立琴平高等学校 (2)	198
香川県立坂出高等学校	50
香川県立坂出商業高等学校 (3)	167
香川県立高松桜井高等学校 (3)	280
香川県立視覚支援学校 (2)	47
香川県立志度高等学校 (2)	180
香川県立小豆島中央高等学校	60
香川県立普通寺支援学校	90
香川県立普通寺第一高等学校 (3)	230
香川県立高瀬高等学校	104
香川県立高松北中学校	86
香川県立高松工芸高等学校	50
香川県立高松高等学校 (5)	266
香川県立高松支援学校	40
香川県立高松商業高等学校 (2)	320
香川県立高松西高等学校 (3)	280
香川県立高松東高等学校 (3)	284
香川県立高松南高等学校	50
香川県立多度津高等学校 (2)	157
香川県立聴覚支援学校 (2)	55
香川県立津田高等学校 (2)	100
香川県立飯山高等学校	25
香川県立丸亀高等学校 (3)	280
香川県立三木高等学校 (2)	120
香川県立誠陵中学校・高等学校 (2)	98
香川大学	8
香川大学教育学部附属高松小学校	30
香川大学教育学部附属高松中学校 (3)	120
香川大学教育学部附属特別支援学校 (2)	50
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	150
香川大学大学教育基盤センター	200
香川大学大学祭	150
香川マスターズ陸上競技連盟	30
かがわマラソン実行委員会 (2)	95
かがわ総合リハビリテーション福祉センター	16
株式会社香川ファイアアローズ	20
株式会社 SKK	35
株式会社ジェイアール四国メンテナンス	20
株式会社四国総合研究所	19
株式会社大和建材	15
株式会社田所電気	19
株式会社トーカイ	30
株式会社ハッピーライフ愛	30
上高野地区自主防災会	14
川崎重工業株式会社	30
観音寺市食生活改善推進協議会	100
観音寺市女性地域活動隊	200
観音寺市第 2 層協議会あいあい高室	20
観音寺市文化振興課 わくわく体験教室	30
観音寺市立大野原中学校	92
観音寺市立観音寺小学校	93

対象・主催等	受講者数
観音寺市立観音寺中学校 (2)	123
観音寺市立高室小学校	14
観音寺市立中部中学校 (2)	151
観音寺市常磐小学校自主防災会 (6)	240
観音寺市立豊浜中学校	54
公益財団法人香川県聴覚障害者協会	36
公益財団法人かがわ被害者支援センター	8
公益財団法人高松市スポーツ協会 (2)	164
高齢者複合施設すずかけの径 (2)	31
小型船安全協会 (支援物資輸送訓練 丸亀市立広島小学校)	20
国分寺南部自主防災会	250
国分寺北部校区コミュニティ協議会 (3)	300
五色台少年自然センター	16
ことでんバス株式会社	15
琴平町立琴平中学校	44
株式会社グランドホテル	12
坂出市立金山小学校	18
坂出市立金山小学校校友会	12
坂出市立東部小学校 (2)	62
坂出市立林田小学校	30
桜町マンション防災会	20
さぬきこどもの国	30
さぬき市食生活改善推進協議会	25
さぬき市赤十字奉仕団	50
さぬき市赤十字奉仕団長尾分団 (7)	126
さぬき市ハッピータウン自治会	35
さぬき市立さぬき南中学校	35
さぬき市立寒川小学校 (3)	83
さぬき市立志度中学校	103
さぬき市連合自治会造田支会 (4)	160
さぬき三木スポーツクラブ	20
諷光工業株式会社	60
JA 香川県国分寺支部女性部	75
四国工務株式会社 (3)	90
四国財務局	30
四国電力送配電株式会社	101
斯道学園	15
四変テック株式会社 (2)	64
市民堂中学校	65
下笠居女性防火クラブ	100
社会福祉法人 吉勝会	18
社会福祉法人琴平町社会福祉協議会 (2)	100
社会福祉法人吉勝会	20
社会福祉法人さぬき新番丁スクエア	20
淳風会健康管理センター	10
小豆島町池田小学校	20
小豆島町赤十字奉仕団草壁分団	30
小豆島町赤十字奉仕団上地分団	21
小豆島町赤十字奉仕団平木分団	30
小豆島町立小豆島中学校	35
尽誠学園高等学校	111
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター	99
せとうち観光専門職短期大学	22
普通寺市 PTA 連合会	50
普通寺市保健福祉部社会福祉課	82
普通寺市連合婦人会 (3)	50
普通寺市保健福祉部社会福祉課	150
全労働省労働組合香川支部	21
NPO 法人 SONAE-NET	15
高松市庵治コミュニティセンター	9
大野校区自主防災会	120
高松市国分寺 B & G 海洋センター	5
高松市赤十字奉仕団太田分団	30
高松市赤十字奉仕団川添分団	20
高松市赤十字奉仕団多肥分団	20
高松市立赤十字奉仕団東部ブロック	25
高松市赤十字奉仕団屋島分団	18
高松市赤十字奉仕団栗林分団	30
高松市三谷地区コミュニティ協議会	17
高松市立牟礼小学校区子ども会	20
高松市立玉藻中学校	35
高松市立浅野小学校	18
高松市立庵治中学校	30
高松市立一宮小学校	40
高松市立一宮中学校	24
高松市立植田小学校	15
高松市立太田小学校	40
高松市立太田中学校 (3)	263
高松市立太田南小学校	50
高松市立大野小学校	30
高松市立香川第一中学校 (2)	168
高松市立勝賀中学校 (3)	254
高松市立亀阜小学校 (2)	50
高松市立川島小学校	30
高松市立川添小学校	40
高松市立川東小学校	17
高松市立木太小学校	30
高松市立木太中学校 (4)	283
高松市立木太北部小学校	23
高松市立木太南小学校	32
高松市立鬼無小学校	25
高松市立協和中学校 (3)	275

対象・主催等	受講者数
高松市立香東中学校	60
高松市立香南小学校	25
高松市立香南中学校	47
高松市立国分寺北部小学校	30
高松市立校町中学校	50
高松市立三浜小学校	25
高松市立紫雲中学校	45
高松市立新番丁小学校 (4)	161
高松市立十河小学校 (4)	169
高松市立高松第一小中学校 (3)	157
高松市立多肥小学校	25
高松市立鶴尾小学校	20
高松市立花園小学校	20
高松市立東植田小学校	15
高松市立仏生山小学校	30
高松市立古高松小学校	20
高松市立古高松中学校 (3)	165
高松市立前田小学校	20
高松市立牟礼小学校	20
高松市立牟礼中学校	30
高松市立牟礼南小学校	15
高松市立屋島小学校	20
高松市立屋島中学校	25
高松市立山田中学校	40
高松市立栗林小学校	50
高松市立龍雲中学校 (6)	444
高松市栗林校区女性会	26
高松赤十字病院	34
高松第一高等学校 (2)	136
高松友の会	25
多度津町立豊原小学校	30
多和東部自主防災会	25
父母ヶ浜ポート事務局	6
中国四国管区警察局四国警察支局	13
デイスサービスセンター綾川	25
東讃里山ボランティアガイド	20
特定非営利活動法人 どんぐりネットワーク	20
特別養護老人ホームさんさん荘	40
直島町子ども育成連絡協議会	50
直島町立診療所	20
直島町立直島小学校	15
直島町立直島中学校	49
直島町連合自治会	83
西植田コミュニティセンター	35
日赤土庄町分区分 (小海集会所)	30
日本赤十字社香川県支部 (10)	522
NX 日本通運 (株) 四国支店	15
日本ボーイスカウト香川連盟高松第 10 団	14
パナソニックハウジングソリューションズ株式会社	15
花園地区体育協会	20
飯山南コミュニティ協議会 (2)	100
飯山南コミュニティセンター女性部	25
東かがわ市社会福祉協議会	216
東かがわ市赤十字奉仕団小海分団	45
東かがわ市立大川中学校 (3)	165
東かがわ市立引田中学校	69
東八幡自治会	9
富士見坂自治会	50
仏生山国際交流会	45
仏生山地区コミュニティ協議会 (3)	120
防災とボランティアのつどい	752
丸亀市赤十字奉仕団飯山北分団	20
丸亀市中学校保健体育科	20
丸亀市飯山北婦人会	14
丸亀市立緑歌中学校 (4)	496
丸亀市立郡家小学校	30
丸亀市立城坤小学校	40
丸亀市立城西高等学校	40
丸亀市立飯山南小学校	21
丸亀市立東中学校 (2)	196
香川県立香川丸亀支援学校	120
丸亀市立南中学校 (7)	245
まんのう町社会福祉協議会高篠支部	40
まんのう町赤十字奉仕団吉野分団	80
まんのう町神野地区自主防災連絡協議会	180
三木町社会福祉協議会	44
三木町平木下所自主防災会	30
三木町南山田集落センター	25
三木町立田中小学校 (2)	77
三木町立氷上小学校	30
三木町立三木中学校 (3)	255
三菱マテリアル株式会社直島製錬所 (2)	43
三豊市立高瀬中学校 (2)	120
三豊市立詫間中学校	99
三豊市立三野津中学校 (2)	92
三豊市立山本小学校	23
屋島東町三崎自治会	30
ユニコム株式会社	10
四番丁地区自主防災会	28
栗林協和会	30
計 410 回	21,597

水上安全法

水の事故から人命を守るため、「泳ぎの基本」「水の事故防止」「溺者の救助」「一次救命処置と応急手当」などを内容とする講習会を次のとおり実施しました。

▶救助員養成講習

対象・主催等	受講者数	養成者数
香川県消防学校 消防学生 及び 支部主催教室 7月コース(プール)	43	41
支部主催教室 11月コース(プール)	7	7
支部主催教室 津田の松原(海)	12	12
計3回	62	60



▶短期講習

対象・主催等	受講者数
綾川町立陶小学校(3)	138
綾川町立羽床小学校(2)	68
一般社団法人 香川県水泳協会	27
香川県B&G財団連絡協議会(小豆島ふるさと村)	23
香川県教育委員会保健体育課	118
香川県警察学校初任科(2)	74
かがわ総合リハビリテーションセンター(2)	10
公益財団法人高松市スポーツ協会(7)	58
琴平町立榎井小学校(2)	67
坂出市立林田小学校	61
さぬき市立寒川小学校(2)	101
日本赤十字社香川県支部(3)	86
小豆島町立小豆島中学校(2)	85
水任流保存会	12

対象・主催等	受講者数
善通寺市立中央小学校	30
善通寺市立東部小学校(2)	75
善通寺市立与北小学校(2)	19
高松市立多肥小学校	24
高松市立東植田小学校	25
高松市立牟礼小学校区子ども会	20
高松市立屋島西小学校	54
たくまシーマックス(2)	67
直島町立直島小学校	33
林校区子ども会育成連絡協議会	20
丸亀市立飯山北小学校(2)	101
丸亀市立城乾小学校	45
まんのう町立満濃南小学校	31
三豊市立仁尾小学校(3)	170
計50回	1,642



▶ファミリーマリンスクール

香川県地区小型船安全協会との共催で、マリレジャーの楽しさだけでなく、海の怖さと事故が起きたときの対応、事故を起こさないための個々人の行動等に関する認識を広め、水難事故防止につながるよう、実施しました。

日 時／令和7年8月2日(土)
場 所／小豆島ふるさと島

対象・主催等	参加者数
香川県地区小型船安全協会・高松海上保安部・小豆島海上保安署 日本赤十字社香川県支部・香川県赤十字安全奉仕団	56
計1回	56



健康生活支援講習

急速に進展する高齢社会において、自立した生活を送るために特に自分自身の「自助」力と地域の「互助」力を高めるための知識・技術を普及しています。

健康寿命をのばすための健康増進やフレイル予防などの知識、地域での高齢者支援などを内容とする講習会を次の通り実施しました。

▶ 支援員養成講習

対象・主催等	受講者数	養成者数
尽誠学園高等学校衛生看護科2年生	22	22
支部教室(2回)	13	13
計3回	35	35



▶ 短期講習

対象・主催等	受講者数	対象・主催等	受講者数
綾川町赤十字奉仕団昭和分団(2)	93	高松市赤十字奉仕団南部ブロック	21
綾川町赤十字奉仕団羽床上分団	17	高松市赤十字奉仕団西植田分団	40
香川県立農業経営高等学校(2)	26	高松市赤十字奉仕団二番丁分団	28
香川県立高松南高等学校(2)	59	高松市赤十字奉仕団古高松分団	15
NPO法人川東校区コミュニティ協議会	35	高松市赤十字奉仕団牟礼分団	23
観音寺市赤十字奉仕団豊浜分団	100	高松市赤十字奉仕団山田ブロック	23
木太女性の会	19	高松市赤十字奉仕団多肥分団	28
ケアハウスかりんの郷	37	弦打地区保健委員会	30
公園財団 まんのう公園管理センター	18	特別養護老人ホーム 香東園	20
五條互助ネット	20	土庄町赤十字奉仕団	40
坂出市赤十字奉仕団(3)	195	土庄町赤十字奉仕団小江分団	27
坂出市西部婦人会	22	豊原地区福祉保健推進委員会	18
坂出市赤十字奉仕団中央分団	35	西浜自治会	33
坂出市赤十字奉仕団林田分団	34	日本赤十字社香川県支部(2)	55
さぬき市赤十字奉仕団	50	日本赤十字社土庄町分区(北浦地区)	24
さぬき市民長寿介護課	24	日本赤十字社土庄町分区(湊崎地区)	11
さぬき市立寒川小学校	39	NOSAI香川 中讃女性の会	26
三本松浜町自治会	20	NOSAI香川 東部女性の会	23
児童発達支援施設みつける	36	丸亀市川西地区自主防災会	200
社会福祉法人東かがわ市社会福祉協議会	70	丸亀ボランティアサークルすみれ会	26
赤十字奉仕団香川県支部委員会(2)	42	まんのう町赤十字奉仕団長炭分団	34
粉所千歳会女性部	30	まんのう町赤十字奉仕団吉野分団	18
高松くらしの会	20	三殿老人クラブ	32
高松市赤十字奉仕団	157	老人介護支援センター 玉藻荘	16
高松市赤十字奉仕団太田分団	21	リラクゼーション研修会(2)	60
高松市赤十字奉仕団香川分団	24	若く行こう会	25
高松市赤十字奉仕団木太分団(木太女性の会)	40		
高松市赤十字奉仕団東部ブロック	17		
		計62回	2,196



赤十字幼児安全法

子どもを社会の財産として大切に育てるために、「子どもに起こりやすい事故の予防と手当」「家庭内での看病の方法」を中心として次のとおり講習会を実施しました。

▶ 支援員養成講習

対象・主催等	受講者数	養成者数
穴吹パティシエ福祉カレッジ子ども保育学科2年生	12	12
支部教室(2回)	37	37
計3回	49	49



▶ 短期講習

対象・主催等	受講者数	対象・主催等	受講者数
一般社団法人 キッズポート(2)	26	たかまつファミリー・サポート・センター(6)	100
医療法人歯っぴー123forBABYs!	10	高松市立檀紙幼稚園	55
NPO法人子育てネットひまわり(2)	17	檀紙地区母子愛育会なかよしクラブ	10
香川県教育センター	63	特定非営利活動法人わははネット(5)	130
香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども政策課(3)	147	特定非営利活動法人すくすく	6
香川短期大学 子ども学科I部	38	直島町立直島幼児学園(2)	18
香川短期大学 子ども学科III部	31	にしおか医療地域子育て支援センター	16
春日こども園(3)	30	認定こども園高松くりの木学舎(2)	26
株式会社ARTFIT	12	認定NPO法人わははネット わはは・ひろば高松	6
株式会社マミーズファミリー(2)	32	認定NPO法人さぬきっずコムシアター(3)	47
観音寺ファミリー・サポート・センター(4)	20	認定こども園中野保育所(2)	32
こぶし今里保育園子育て支援センターおひさまひろば(2)	19	認定NPO法人子育てネットくすくす	13
坂出市ファミリー・サポート・センター(3)	23	花ノ宮こども園(2)	30
さぬき市ファミリー・サポート・センター(3)	26	東かがわ市ファミリー・サポート・センター(2)	26
JA香川県 高松西部統括店	9	東かがわ市子ども家庭課(2)	19
児童発達支援施設みつる(2)	50	氷上こども園地域子育て支援センター育ちの部屋	10
社会福祉法人高室福祉会 高室保育園(3)	61	ファミリー・サポート・センターうたづ(2)	24
社会福祉法人虎岳会 虎岳保育園	26	Petit-Petite	13
社会福祉法人喜勝会 すくすく保育所(2)	13	マリア幼稚園	27
社会福祉法人こぶし福祉会 こぶし中央保育園	20	丸亀市立城坤幼稚園	32
善通寺市立中央幼稚園	60	丸亀市ファミリー・サポート・センター(6)	72
善通寺市ファミリー・サポート・センター(4)	65	まんのう町赤十字奉仕団神野分団	25
高松市総合教育センター	73	みとよファミリー・サポート・センター(2)	38
高松市立栗山幼稚園	9	四番丁コミュニティ協議会	9
高松市立はらこども園	15	計95回	1,679





赤十字奉仕団は、赤十字の使命とする人道的な諸活動を、様々な領域で実践しようとする方々により結成されたボランティア組織です。

この赤十字奉仕団は、市町の地域ごとに組織されている「地域奉仕団」、青年や学生で組織されている「青年奉仕団」、救急法等のボランティア指導員、アマチュア無線等特殊な技術をもった方々で組織されている「特殊奉仕団」によって構成されています。

これらの赤十字奉仕団は、災害時の救護活動、献血の推進活動、救急法等の講習普及活動、社会福祉活動など地域に根差した活動を県内各地で展開しています。

地域奉仕団

地域奉仕団は、赤十字の基盤となるボランティア組織として、赤十字事業の推進に欠くことのできない存在であり、各地域においてそれぞれの立場で奉仕活動を展開しています。

▶組織及び団員数 17団(8市9町) 7,107人

区分	高松	丸亀	坂出	善通寺	観音寺	さぬき	東かがわ	三豊	小豆	東讃	中讃	計
分団数	41	7	9	3	15	10	7	8	10	3	41	154分団
団員数	985	225	843	67	377	232	342	285	794	87	2,870	7,107人

●主な活動内容

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| ① 会員増強に関する活動 | ⑤ 献血推進に関する活動 |
| ② 災害救護に関する活動 | ⑥ 青少年赤十字の加盟促進、育成に関する活動 |
| ③ 救急法、健康生活支援講習等の講習普及に関する活動 | ⑦ 社会福祉に関する活動 |
| ④ 赤十字病院における活動 | ⑧ その他 |



▶研修・行事等の開催と参加状況

主催	行事名	月日	場所	参加者(対象)	参加人数
本社	赤十字奉仕団中央委員会	7月 3日(木)～ 4日(金)	東京都・日赤本社	支部委員会委員長	1
	赤十字ボランティア・リーダー研修会	8月23日(土)～25日(月)	東京都・日赤本社	地域奉仕団員	1
ブロック	中国・四国ブロック赤十字奉仕団研修会	10月 6日(月)～ 7日(火)	山口県支部主催・大阪・関西万博	中国・四国各県奉仕団(丸亀市、さぬき市、香川郡)	4
支部	赤十字奉仕団県支部委員会	5月19日(月)	日赤香川県支部	支部委員、支部職員	17
	赤十字奉仕団委員長会議	6月23日(月)	香川県社会福祉総合センター	各市町委員長・副委員長等地区区分担当者	68
	赤十字奉仕団県支部委員会	9月 3日(水)	日赤香川県支部	支部委員・支部職員	16
	世界救急法の日記念イベント	9月 6日(土)	香川県社会福祉総合センター	各地区・分区奉仕団員等	127
	赤十字奉仕団ボランティア・リーダー研修会	11月17日(月)～18日(火)	じゃこ丸パーク津田	各地区・分区奉仕団員	29
	NHK海外たすけあい街頭募金	12月13日(土)	高松市内	高松市赤十字奉仕団等	87
	赤十字奉仕団基礎研修会	2月 5日(木)	香川県社会福祉総合センター	各地区・分区奉仕団員・地区区分担当者	153

▶研修会等の開催

○委員長会議の開催

- 日 時／令和7年6月23日(月) 9:30～14:00
- 場 所／香川県社会福祉総合センター7階第一中会議室
- 参 加 者／各市町奉仕団委員長、副委員長、他役員
地区・分区担当者 68人
- 内 容／モデル奉仕団活動報告等、グループワーク



○赤十字奉仕団ボランティア・リーダー研修会

- 日 時／令和7年11月17日(月)～18日(火)
- 場 所／じゃこ丸パーク津田
- 参 加 者／県内赤十字奉仕団中堅リーダー
及び将来リーダーとなる者 29人
- 研修内容／赤十字と国際人道法、赤十字講習体験、
人生会議カードゲーム体験
各奉仕団の活動状況の情報交換、
地域防災セミナー



○赤十字奉仕団基礎研修会

- 日 時／令和8年2月5日(木) 10:00～15:00
- 場 所／香川県社会福祉総合センター7階大会議室
- 参加予定者／各市町赤十字奉仕団員等 153人
- 研 修 内 容／研修①「赤十字と国際人道法について知ろう」
映写「赤十字この1年 令和6年度」
研修②「避難所支援で私たちができること」



1) 炊き出しワークショップ「やさしい避難所」 2) リラクゼーション

▶モデル奉仕団の指定

明るく住みよい社会を築きあげていくために必要な活動を展開している赤十字奉仕団において、その活動をより充実させ活発化させていく方策として、下記の活動を重点に推進する奉仕団をモデル奉仕団として毎年指定しています。

指定を受けた奉仕団が、効果的な活動の進め方を探求するとともに、他の奉仕団を啓発し、活動の充実強化に寄与することを目的としています。

- 指 定 期 間／3年間
- 重点活動内容／①地域高齢者支援活動(地域包括ケア)
②児童の健全育成活
③非常災害に対する地域防災活動
④会員増強に関する特色ある活動
⑤その他必要な活動



指定年度	奉仕団名	活動内容
令和5年度	高松市赤十字奉仕団 多肥分団	非常災害に対する地域防災活動 児童の健全育成活動
	観音寺市赤十字奉仕団 豊浜分団	地域高齢者支援活動(地域包括ケア)、非常災害に対する地域防災活動、児童の健全育成活動、会員増強に関する特色ある活動、その他の活動
令和6年度	丸亀市赤十字奉仕団 飯山北分団	地域高齢者支援活動(地域包括ケア) 非常災害に対する地域防災活動
	さぬき市赤十字奉仕団	非常災害に対する地域防災活動
	土庄町赤十字奉仕団 小江分団	地域高齢者支援活動(地域包括ケア)
令和7年度	まんのう町赤十字奉仕団 神野・四条・長炭分団	地域高齢者支援活動(地域包括ケア)、非常災害に対する地域防災活動、児童の健全育成活動
	綾川町赤十字奉仕団 昭和分団	地域高齢者支援活動(地域包括ケア)、非常災害に対する地域防災活動、児童の健全育成活動、その他の活動

青年奉仕団

青年奉仕団は将来の赤十字活動の中心となるべき青年や学生によって組織され、ボランティア活動を通して赤十字思想の理解と実践に取り組んでいます。

▶組織及び団員数 9団 108人

団 名
香川県青年赤十字奉仕団
さぬき福祉専門学校学生赤十字奉仕団
香川短期大学学生赤十字奉仕団
高松大学・高松短期大学学生赤十字奉仕団
四国医療福祉専門学校学生赤十字奉仕団
四国学院大学学生赤十字奉仕団
香川大学学生赤十字奉仕団
穴吹学園学生赤十字奉仕団
香川県立保健医療大学学生赤十字奉仕団
計 9 団



▶主な活動内容

- ① 献血キャンペーン活動の実施
- ② 海外たすけあいキャンペーン活動
- ③ 支部実施行事(各種イベント等)への協力
- ④ 義援金等の募集活動、団員研修・交流
- ⑤ 救護訓練等への参加



▶ 研修・行事等の開催と参加状況

主催	行事名	月日	場所	参加者(対象)	参加人数
本社	青年赤十字奉仕団全国協議会	5月17日(土)	本社 (WEB会議)	青年赤十字奉仕団全国協議会委員	2
	青年赤十字奉仕団全国協議会	1月17日(土)	本社 (WEB会議)	青年赤十字奉仕団全国協議会委員	1
ブロック	第5ブロック青年赤十字奉仕団連絡協議会	6月14日(土)~15日(日)	島根県	中国・四国各県 学生・青年赤十字奉仕団	2
	第5ブロック青年赤十字奉仕団研修会	9月27日(土)~28日(日)	山口県	中国・四国各県 学生・青年赤十字奉仕団	1
支部	県連総会	4月19日(土)	支部ボランティア室	学生・青年赤十字奉仕団	19
	赤十字フェスタ	4月27日(日)	高松丸亀町老番街前ドーム広場	学生・青年赤十字奉仕団	28
	献血キャンペーン@丸亀お城まつり	5月3日(土・祝)~4日(日・祝)	丸亀市保健福祉センター	学生・青年赤十字奉仕団	3
	防災ボランティア基礎研修会	6月14日(土)	香川県社会福祉総合センター	防災ボランティア他	1
	血液センター親子見学教室	7月19日(土)~21日(月・祝)	血液センター	学生・青年赤十字奉仕団・香川県学生献血推進協議会『LOVERS』	5
	青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター	8月 6日(水)~ 8日(金)	五色台少年自然センター	学生・青年赤十字奉仕団	10
	防災キャンプ in 南川	9月20日(土)~21日(日)	さぬき市南川自然の家	学生・青年赤十字奉仕団	4
	香川大学祭「華 -bloom-」	10月25日(土)	香川大学	学生・青年赤十字奉仕団	8
	香川県総合防災訓練	11月 8日(土)	香川県消防学校	防災ボランティア他	8
	NHK 海外たすけあいキャンペーン	12月13日(土)	高松市内	学生・青年赤十字奉仕団	21
	全国学生クリスマス献血キャンペーン	12月21日(日)~22日(月)	献血ルーム他	学生・青年赤十字奉仕団・香川県学生献血推進協議会『LOVERS』	14
	防災ボランティア実践研修会	1月17日(土)	香川県社会福祉総合センター	学生・青年赤十字奉仕団	1
	防災とボランティアのつどい	3月 7日(土)	さぬきこどもの国	学生・青年赤十字奉仕団	12



特殊奉仕団

▶ 香川県アマチュア無線赤十字奉仕団

アマチュア無線の特殊技能を持った人たちによって組織されているアマチュア無線奉仕団は、災害等の非常事態発生の際に連絡網を断たれた被災地の情報収集、伝達など通信の確保に協力するための訓練を実施しており、その活動状況は次のとおりです。

- ①組織及び団員数 1団 31人
- ②主な活動内容
 - 県内無線電波の伝播テスト及び電波形式でのテキスト送受訓練
 - 非常通信協議会の非常通信訓練への参加
 - 香川県総合防災訓練参加



▶ 香川県赤十字安全奉仕団

救急法等ボランティア指導員によって組織され、人道を基本理念とする赤十字精神に基づき、事故防止並びに安全思想の普及を図るため、各種講習会において主体的な指導にあたっています。その活動状況は次のとおりです。

- ①組織及び団員数 1団 168人
- ②主な活動内容
 - 救急法等講習普及活動
 - 支部実施行事(各種イベント等)への協力
 - 団員研修・交流



○赤十字安全奉仕団一泊研修会(防災キャンプ2025)の開催

- 日 時/令和7年9月20日(土)~21日(日)
- 場 所/さぬき市南川自然の家
- 内 容/
 - ・赤十字奉仕団員同士の交流と親睦
 - ・発電機取扱・ロープワークの習得
 - ・作って食べよう(サバイバル飯・竹から作る流しそうめん)
 - ・自然を探そう
- 参加者/ 37人



○赤十字安全奉仕団研修会開催

- 日 時／令和7年12月6日(土)
- 場 所／日本赤十字社香川県支部 ボランティア室
- 内 容／モンゴル赤十字保健支援事業 救急法指導員養成(ToT) 活動報告、能登半島地震支援事業 9月末の活動報告、やさしい避難所ワークショップ 炊出し
- 参 加 者／35人



▶香川県赤十字奉仕団 “ほっと”

健康生活支援講習のリラクゼーション技術を勉強した人によって組織され、定期的に高齢者福祉施設入所者等にリラクゼーションのケアサービスを提供しています。

わずかな時間そばに付き添い、静かに話に耳を傾けスキンシップをすることで、相互の心身のやすらぎやストレスの緩和につながります。温かい両手と笑顔と共感の心で実践活動を行っています。

- ①組織及び団員数 1団 48人
- ②主な活動内容
 - 施設へのケアサービス提供
 - 団員研修会の開催
 - 団員の増強とケアサービスの普及、充実
 - 支部実施行事(各種イベント等)への協力



▶香川県青少年赤十字賛助奉仕団

青少年赤十字加盟校を退職された指導者によって組織されている青少年赤十字賛助奉仕団は、加盟校在籍中の経験を生かした青少年赤十字の普及、加盟促進への協力活動等を行っています。

- ①組織及び団員数 1団 95人
- ②主な活動内容
 - 青少年赤十字の普及、加盟促進への協力
 - 青少年赤十字加盟校への協力
 - 香川県教育委員会への働きかけ
 - 校長会・園長会等への働きかけ
 - 地域赤十字奉仕団との連携



▶香川県レスキューサポートバイク赤十字奉仕団

災害時に赤十字ボランティア活動を実施するためバイク愛好家により結成し活動しております。

大地震等の災害に備え、小回りの利くバイクの機動力を生かし、救援活動や情報収集をするため、訓練等を実施して緊急時に備えています。

- ①組織及び団員数 1団 19人
- ②主な活動内容
 - 支部実施行事(各種イベント等)への協力
 - 団員研修・交流





青少年赤十字は、青少年が赤十字の精神に基づいて世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、青少年自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することを目的として、学校（幼稚園・保育所）内に組織されています。

日本全国で保育所から高等学校まで約1万4千校、343万人余りのメンバーが加盟し、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」という3つの実践目標と、「気づき、考え、実行する」という態度目標を掲げ活動しています。

県内の加盟状況等は、次のとおりです。



▶加盟状況

区分	保育所	幼稚園	こども園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
学校数	38	88	60	152	69	45	10	462
メンバー数	2,741	4,945	5,857	33,722	20,390	17,975	708	86,338

▶加盟校（所・園）一覧表（※は、新規加盟校）

学校名	メンバー	学校名	メンバー	学校名	メンバー
高松市立瀬戸内保育所	8	高松市立弦打保育所	79	こぶし中央保育園	99
高松市立扇町保育所	80	高松市立鬼無保育所	137	坂出市立江尻保育所	51
高松市立宮脇保育所	20	高松市立三谷保育所	99	坂出市立西部保育所	21
高松市立松島保育所	88	高松市立多肥保育所	142	坂出市立南部保育所	101
高松市立福岡保育所	30	高松市立西植田保育所	33	育愛館	125
高松市立桜町保育所	85	高松市立東植田保育所	17	林田保育園	99
高松市立田村保育所	39	高松市立大野保育所	172	みどり保育園	72
高松市立鶴尾保育所	22	高松市立川東南保育所	12	愛集苑保育所	14
高松市立太田保育所	55	高松市立国分寺北部保育所	72	高室福祉会高室保育園	114
高松市立木太保育所	116	高松市立国分寺南部保育所	101	さぬき市立長尾保育所	22
高松市立古高松保育所	111	高松市立牟礼保育所	93	社会福祉法人喜勝会すくすく保育所	38
高松市立下笠居東部保育所	29	松福福祉会城東保育園	73	社会福祉法人喜勝会わくわく保育所	10
高松市立香西保育所	176	こぶし花園保育園	86	計 38	2,741

学校名	メンバー	学校名	メンバー	学校名	メンバー
香川大学教育学部附属幼稚園高松園舎	29	丸亀市立城坤幼稚園	53	三豊市立松崎幼稚園	7
高松市立前田幼稚園	11	丸亀市立城東幼稚園	48	三豊市立善保幼稚園	4
高松市立川添幼稚園	24	丸亀市立城辰幼稚園	31	小豆島町立星城幼稚園	24
高松市立三溪幼稚園	21	丸亀市立本島幼稚園	7	小豆島町立小豆島こどもセンター（小豆島町立池田幼稚園）	83
高松市立香西幼稚園	24	聖母学園丸亀聖母幼稚園	62	三木町立しの子幼稚園	77
高松市立一宮幼稚園	13	丸亀虎岳学園丸亀城南虎岳幼稚園	218	三木町立田中幼稚園	8
高松市立多肥幼稚園	37	香川大学教育学部附属幼稚園	65	三木町立氷上幼稚園	17
高松市立川岡幼稚園	8	坂出市立坂出中央幼稚園	10	三木町立白山幼稚園	28
高松市立円座幼稚園	17	坂出市立林田幼稚園	9	三木学園あおげ幼稚園	146
高松市立檀紙幼稚園	24	坂出一高幼稚園	105	宇多津町立宇多津幼稚園	42
高松市立弦打幼稚園	10	善通寺市立中央幼稚園	28	青山幼稚園	85
高松市立鬼無幼稚園	12	善通寺市立西部幼稚園	16	多度津町立四箇幼稚園	30
高松市立木太幼稚園	9	善通寺市立南部幼稚園	30	多度津町立豊原幼稚園	53
高松市立木太北部幼稚園	14	善通寺市立東部幼稚園	56	多度津町立多度津幼稚園	26
高松市立栗山幼稚園	22	善通寺市立竜川幼稚園	119	計 88	4,945
高松市立大野幼稚園	18	善通寺市立筆岡幼稚園	52		
高松市立国分寺北部幼稚園	51	善通寺市立吉原幼稚園	24		
高松市立国分寺南部幼稚園	49	聖母学園善通寺聖母幼稚園	35		
高松中央高校幼稚園	44	観音寺市立観音寺中央幼稚園	100		
ときわ幼稚園	81	聖母学園観音寺聖母幼稚園	41		
高松聖母被昇天学院マリア幼稚園	171	さぬき市立さぬき南幼稚園	38		
高松聖ヤコブ幼稚園	20	さぬき市立志度幼稚園	32		
のぞみ幼稚園	45	さぬき市立寒川幼稚園	17		
栗林学園栗林幼稚園	202	さぬき市立長尾幼稚園	12		
二番丁学園二番丁幼稚園	121	さぬき市立造田幼稚園	19		
高松学園高松幼稚園	120	聖母学園長尾聖母幼稚園	26		
屋島教会学園屋島教会幼稚園	54	三豊市立二ノ宮幼稚園	3		
聖母学園高松聖母幼稚園	78	三豊市立比地二幼稚園	39		
聖母学園桜町聖母幼稚園	86	三豊市立上高瀬幼稚園	44		
相愛学園相愛幼稚園	154	三豊市立勝間幼稚園	27		
小山学園愛育幼稚園	25	三豊市立麻幼稚園	8		
青空幼稚園	150	三豊市立山本幼稚園	104		
百華学園太田百華幼稚園	126	三豊市立吉津幼稚園	35		
光華学園光華幼稚園	133	三豊市立下高瀬幼稚園	26		
らく楽寺井幼稚園	161	三豊市立大見幼稚園	37		
国東学園くにとう幼稚園	285	三豊市立豊中幼稚園	183		
まゆみ学園まゆみ幼稚園	79	三豊市立詫間幼稚園	28		



学校名	メンバー
高松市林こども園	225
高松市下笠居こども園	51
高松市川島こども園	182
高松市屋島こども園	110
※高松市田井こども園	43
高松市庵治こども園	47
高松市塩江こども園	33
高松市はらこども園	111
高松市浅野こども園	119
高松市川東こども園	71
高松市香南こども園	170
四国高松学園高松東幼稚園(認定こども園)	95
香川県百華学園 勅使百華幼稚園	172
亀阜学園亀阜幼稚園(認定こども園)	41
新田学園新田幼稚園(認定こども園)	135
認定こども園やししま幼稚園	160
認定こども園つくし幼稚園	60
認定こども園サンシャインこどもの森	136
認定こども園 中野保育所	138
花ノ宮こども園	90
認定こども園すまいる	183
丸亀市立城北こども園	103
丸亀市立城乾こども園	125
丸亀市立飯野こども園	190

学校名	メンバー
丸亀市立郡家こども園	105
丸亀市立垂水こども園	168
丸亀市立あやうたこども園	42
丸亀市立飯山こども園	105
坂出市立松山こども園	61
坂出市立加茂こども園	62
坂出市立府中こども園	45
坂出市立川津こども園	103
坂出こども園	71
きんかこども園	143
ルンビニ幼稚園	122
香川短期大学附属のぞみこども園	26
観音寺市立観音寺こども園	307
観音寺市立豊浜こども園	153
観音寺市立大野原こども園	221
さぬき市立津田こども園	75
社会福祉法人長尾福祉会認定こども園長尾学舎	89
東かがわ市立引田こども園	67
東かがわ市立大内こども園	78
東かがわ市丹生こども園	40
三豊市立仁尾こども園	116
土庄町立土庄こども園	116
土庄町立大鐔こども園	27
土庄町立大部こども園	5

学校名	メンバー
土庄町立北浦こども園	10
土庄町立四海こども園	23
直島町立直島幼児学園(認定こども園)	79
認定こども園香川短期大学附属幼稚園	142
まんのう町立高篠こども園	28
まんのう町立四條こども園	53
まんのう町立満濃南こども園	180
まんのう町立長炭こども園	28
まんのう町立仲南こども園	46
まんのう町立琴南こども園	28
琴平町立南こども園	51
琴平町立北こども園	52
計 60	5,857



学校名	メンバー
香川大学教育学部附属高松小学校	616
高松市立新番丁小学校	637
高松市立亀阜小学校	487
高松市立栗林小学校	25
高松市立花園小学校	215
高松市立高松第一小学校	13
高松市立鶴尾小学校	27
高松市立太田小学校	665
高松市立木太小学校	431
高松市立古高松小学校	452
高松市立屋島小学校	284
高松市立前田小学校	183
高松市立川添小学校	507
高松市立林小学校	20
高松市立三溪小学校	514
高松市立仏生山小学校	18
高松市立香西小学校	15
高松市立一宮小学校	600
高松市立多肥小学校	18
高松市立川岡小学校	39
高松市立円座小学校	714
高松市立檀紙小学校	603
高松市立弦打小学校	483
高松市立鬼無小学校	14
高松市立下笠居小学校	194
高松市立男木小学校	8
高松市立川島小学校	446
高松市立十河小学校	85
高松市立東植田小学校	25
高松市立植田小学校	15
高松市立中央小学校	859
高松市立太田南小学校	150
高松市立木太南小学校	178
高松市立古高松南小学校	714
高松市立屋島東小学校	23
高松市立屋島西小学校	283
高松市立木太北部小学校	358
高松市立塩江小学校	38
高松市立庵治小学校	109
高松市立牟礼小学校	251
高松市立牟礼北小学校	418
高松市立牟礼南小学校	156
高松市立大野小学校	14
高松市立浅野小学校	12
高松市立川東小学校	17
高松市立香南小学校	6
高松市立国分寺北部小学校	245
高松市立国分寺南部小学校	227
※丸亀市立城乾小学校	131
丸亀市立城坤小学校	695
※丸亀市立城北小学校	202
丸亀市立城西小学校	546
丸亀市立城南小学校	627
丸亀市立城東小学校	567
丸亀市立城辰小学校	278

学校名	メンバー
丸亀市立本島小学校	5
丸亀市立郡家小学校	46
丸亀市立垂水小学校	291
※丸亀市立広島小学校	3
丸亀市立富熊小学校	182
丸亀市立栗熊小学校	129
丸亀市立岡田小学校	239
丸亀市立飯山北小学校	527
丸亀市立飯山南小学校	254
香川大学教育学部附属坂出小学校	409
坂出市立坂出小学校	499
坂出市立東部小学校	12
坂出市立金山小学校	105
坂出市立西庄小学校	14
坂出市立林田小学校	315
坂出市立加茂小学校	171
坂出市立府中中学校	88
坂出市立川津小学校	8
坂出市立松山小学校	136
善通寺市立東部小学校	261
善通寺市立中央小学校	175
善通寺市立西部小学校	111
善通寺市立南部小学校	137
善通寺市立与北小学校	15
善通寺市立竜川小学校	370
善通寺市立筆岡小学校	226
善通寺市立吉原小学校	103
観音寺市立観音寺小学校	509
観音寺市立伊吹小学校	4
観音寺市立高室小学校	122
観音寺市立常磐小学校	325
観音寺市立豊田小学校	147
観音寺市立栗井小学校	62
観音寺市立柞田小学校	487
観音寺市立一ノ谷小学校	236
観音寺市立大野原小学校	481
観音寺市立豊浜小学校	317
さぬき市立津田小学校	155
さぬき市立さぬき南小学校	159
さぬき市立志度小学校	72
さぬき市立さぬき北小学校	163
さぬき市立寒川小学校	176
さぬき市立長尾小学校	380
さぬき市立造田小学校	171
東かがわ市立引田小学校	207
東かがわ市立白鳥小学校	295
東かがわ市立大内小学校	439
三豊市立二ノ宮小学校	63
三豊市立比地小学校	148
三豊市立上高瀬小学校	191
三豊市立勝間小学校	181
三豊市立麻小学校	96
三豊市立山本小学校	274
三豊市立吉津小学校	133
三豊市立下高瀬小学校	165

学校名	メンバー
三豊市立大見小学校	123
三豊市立桑山小学校	106
三豊市立笠田小学校	107
三豊市立本山小学校	147
三豊市立上高野小学校	89
三豊市立比地大小学校	108
三豊市立詫間小学校	381
三豊市立松崎小学校	98
三豊市立仁尾小学校	170
三豊市立曾保小学校	7
三豊市立財田小学校	138
土庄町立土庄小学校	442
土庄町立豊島小学校	20
小豆島町立星城小学校	131
小豆島町立安田小学校	103
小豆島町立菟羽小学校	76
小豆島町立池田小学校	176
三木町立平井小学校	555
三木町立田中小学校	88
三木町立氷上小学校	512
三木町立白山小学校	238
直島町立直島小学校	119
宇多津町立宇多津小学校	477
宇多津町立宇多津北小学校	472
綾川町立綾上小学校	6
綾川町立昭和小学校	210
綾川町立陶小学校	88
綾川町立満宮小学校	6
綾川町立羽床小学校	68
まんのう町立琴南小学校	35
まんのう町立高篠小学校	127
まんのう町立四條小学校	191
まんのう町立満濃南小学校	201
まんのう町立長炭小学校	108
まんのう町立仲南小学校	137
琴平町立琴平小学校	108
琴平町立榎井小学校	68
琴平町立象郷小学校	100
多度津町立四箇小学校	274
多度津町立白方小学校	42
多度津町立豊原小学校	389
多度津町立多度津小学校	235
計 152	33,722



学校名	メンバー	学校名	メンバー	学校名	メンバー
香川大学教育学部附属高松中学校	298	高松市立国分寺中学校	616	東かがわ市立白鳥中学校	173
香川県立高松北中学校	277	丸亀市立東中学校	576	東かがわ市立大川中学校	257
高松市立桜町中学校	797	丸亀市立西中学校	827	三豊市立高瀬中学校	341
高松市立紫雲中学校	673	丸亀市立南中学校	717	三豊市立三野津中学校	242
高松市立玉藻中学校	501	丸亀市立本島中学校	5	三豊市立豊中学校	264
高松市立高松第一中学校	285	※丸亀市立広島中学校	2	三豊市立説間中学校	275
高松市立屋島中学校	331	丸亀市立綾歌中学校	290	三豊市立仁尾中学校	121
高松市立協和中学校	764	丸亀市立飯山中学校	425	三豊市立和光中学校	74
高松市立龍雲中学校	19	香川大学教育学部附属坂出中学校	5	三豊市観音寺市学校組合立三豊中学校	351
高松市立勝賀中学校	629	坂出市立坂出中学校	10	土庄町立土庄中学校	246
高松市立一宮中学校	294	坂出市立東部中学校	8	土庄町立豊島中学校	9
高松市立香東中学校	18	坂出市立白峰中学校	382	小豆島町立小豆島中学校	244
高松市立下笠居中学校	103	善通寺市立西中学校	296	三木町立三木中学校	10
高松市立男木中学校	3	善通寺市立東中学校	388	直島町立直島中学校	48
高松市立山田中学校	504	観音寺市立観音寺中学校	295	宇多津町立宇多津中学校	433
高松市立太田中学校	611	観音寺市立中部中学校	450	綾川町立綾川中学校	534
高松市立古高松中学校	550	観音寺市立伊吹中学校	4	まんのう町立満濃中学校	454
高松市立木太中学校	689	観音寺市立大野原中学校	275	琴平町立琴平中学校	28
高松市立堀江中学校	27	観音寺市立豊浜中学校	157	多度津町立多度津中学校	479
高松市立庵治中学校	56	さぬき市立さぬき南中学校	314	大手前高松中学校	183
高松市立牟礼中学校	380	さぬき市立志度中学校	320	香川誠陵中学校	174
高松市立香川第一中学校	191	さぬき市立長尾中学校	273	大手前丸亀中学校	222
高松市立香南中学校	172	東かがわ市立引田中学校	107	香川県藤井中学校	314
				計 69	20,390

学校名	メンバー	学校名	メンバー	学校名	メンバー
香川県立小豆島中央高等学校	414	香川県立坂出商業高等学校	451	英明高等学校	476
香川県立三本松高等学校	48	香川県立坂出高等学校	743	大手前高松高等学校	574
香川県立津田高等学校	226	香川県立坂出工業高等学校	334	香川誠陵高等学校	323
香川県立志度高等学校	261	香川県立飯山高等学校	22	坂出第一高等学校	439
香川県立石田高等学校	259	香川県立丸亀高等学校	28	大手前丸亀高等学校	254
香川県立三木高等学校	452	香川県立丸亀城西高等学校	576	香川県藤井高等学校	423
香川県立高松北高等学校	628	香川県立善通寺第一高等学校	539	尽誠学園高等学校	682
香川県立高松高等学校	283	香川県立琴平高等学校	510	四国学院大学香川西高等学校	437
香川県立高松工業高等学校	15	香川県立多度津高等学校	484	穴吹学園高等学校	156
香川県立高松商業高等学校	920	香川県立笠田高等学校	292	村上学園高等学校高松校	114
香川県立高松東高等学校	696	香川県立高瀬高等学校	322	村上学園高等学校丸亀校	93
香川県立高松南高等学校	34	香川県立観音寺第一高等学校	645	RITA 学園高等学校	177
香川県立高松西高等学校	811	香川県立観音寺総合高等学校	55	香川高等専門学校 高松キャンパス	509
香川県立高松桜井高等学校	833	高松第一高等学校	787		
香川県立香川中央高等学校	42	藤井学園寒川高等学校	401		
香川県立農業経営高等学校	271	高松中央高等学校	936		
				計 45	17,975

学校名	メンバー	学校名	メンバー	学校名	メンバー
香川県立小豆島みんなの支援学校	18	香川県立香川中部支援学校	21	香川県立香川西部支援学校	135
香川県立香川東部支援学校	5	香川県立高松支援学校	88	香川大学教育学部附属特別支援学校	56
香川県立視覚支援学校	13	香川県立香川丸亀支援学校	236		
香川県立聴覚支援学校	22	香川県立善通寺支援学校	114		
				計 10	708

▶ 研修・行事等の開催と参加状況

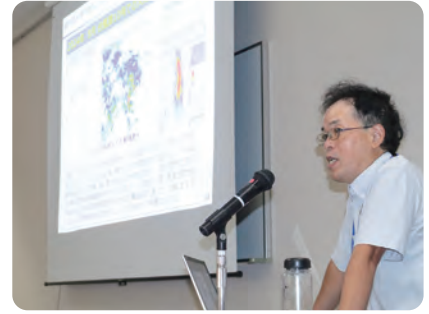
主催	行事名	月日	場所	参加者(対象)	参加人数
本社	リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会	5月30日(金)~6月1日(日)	国立オリンピック記念センター	指導者	1
	全国指導者協議会総会・研修会	7月 4日(金)	東京都・日赤本社	指導者協議会長	1
	全国賛助奉仕団協議会総会	7月8日(火)~9日(水)	東京都・日赤本社	賛助奉仕団委員長	1
ブロック	指導主事対象研究会	8月 6日(水)	東京都・日赤本社	指導主事	1
	スタディー・センター	3月22日(日)~26日(木)	山梨県・山中湖村東照館	高校生メンバー、スタッフ	2
支 部	中国・四国ブロック賛助奉仕団連絡協議会・研修会	11月13日(木)~14日(金)	高知県	中・四国賛助奉仕団員	2
	中国・四国ブロック指導者協議会	11月20日(木)~21日(金)	岡山県	指導者協議会役員、支部職員	2
支 部 協 議 会 ・ 賛 助	香川県指導者協議会役員会	4月14日(月)	日赤香川県支部	指導者協議会役員	9
	香川県賛助奉仕団役員会	4月26日(土)	香川県社会福祉総合センター	賛助奉仕団員	13
	香川県賛助奉仕団総会	4月26日(土)	日赤香川県支部	賛助奉仕団員	17
	赤十字フェスタ	4月27日(日)	高松丸亀町番町前ドーム広場	青少年赤十字メンバー	17
	リーダーシップ・トレーニング・センター企画運営委員会	6月12日(木)	日赤香川県支部	企画運営委員	6
	リーダーシップ・トレーニング・センター第1回研修会	7月 7日(月)	日赤香川県支部	指導者	18
	リーダーシップ・トレーニング・センター	8月6日(水)~8日(金)	香川県立五色台少年自然センター	小・中・高メンバー、指導者	147
	香川県指導者研修会	9月30日(火)	香川県社会福祉総合センター	指導者	49
	香川県指導者協議会役員会	10月 9日(木)	日赤香川県支部	指導者協議会役員	8
	香川県賛助奉仕団役員会	10月 9日(木)	香川県社会福祉総合センター	賛助奉仕団役員	5
	リーダーシップ・トレーニング・センター第2回研修会	10月27日(月)	日赤香川県支部	指導者	11
	研究発表会	11月12日(水)	丸亀市立綾歌中学校	指導者等	196
	香川県指導者協議会役員会	3月 2日(月)	日赤香川県支部	指導者協議会役員	8
	香川県賛助奉仕団役員会	3月 2日(月)	日赤香川県支部	賛助奉仕団役員	6



▶ 青少年赤十字指導者研修会の開催

青少年赤十字指導者をはじめとする参会者に、学校現場へ青少年赤十字を取り入れ、学校づくりや子どもの育成等に役立てていただくことを目的として、次のとおり開催しました。

- 日 時／令和7年9月30日(火)14:00～16:00
- 場 所／香川県社会福祉総合センター 7階第1中会議室
- 参 加 者／青少年赤十字加盟校指導者等 49人
- 講演内容／講演「気象情報を正しく理解する ～防災・減災力を上げよう～」
講師 高松地方気象台 気象防災情報調整官 松下 敏裕 氏



▶ 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターの開催

青少年赤十字の組織と活動のリーダーとなる児童・生徒の養成を目的として開催し、次のとおり、知識、技術、態度の面から赤十字と青少年赤十字について学習しました。

- 日 時／令和7年8月6日(水)～8日(金)
- 場 所／香川県立五色台少年自然センター
- 場 所／小・中・高校生メンバー、指導者 147人
- 内 容／赤十字の歴史、健康安全プログラム、フィールドワーク等



青少年赤十字研究推進校の指定

青少年赤十字活動の充実強化を図るとともに、地域への理解促進を図り、青少年赤十字事業の振興を期するため、青少年赤十字研究推進校を指定し、研究を委嘱しました。

▶ 指定状況

指定年度	指定期間	研究主題	指定校名
令和6年度	令和6～7年度	「主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり」 — 個別最適な学びと協働的な学びの充実に向けたICTの効果的な活用法 —	丸亀市立綾歌中学校
令和7年度	令和7～8年度	気づき・考え・実行する 子どもの育成 ～「つながり」を意識した学びを通して～	さぬき市立寒川小学校

▶ 研究発表会の開催

- 日 時／令和7年11月12日(水)
- 開 催 校／丸亀市立綾歌中学校
- 参 加 者／教育関係者、赤十字関係者、一般参加者等 196人





高松赤十字病院は、明治40年6月1日に日本赤十字社香川支部病院として設立されて以来、医療法における公的医療機関として地域医療の中核を担うとともに、災害時には医療救護活動の重要な拠点として地域医療に貢献してきました。また、急性期・高度急性期型医療施設として、DPC(包括医療支払制度)への対応、地域がん診療連携拠点病院の指定、7対1の看護基準の取得、地域医療支援病院の承認、地域周産期母子医療センターの認定や手術支援ロボット「ダヴィンチ」の2台体制、MRI3テスラ、最新鋭320列CTの導入や、電子カルテの更新、造血幹細胞・腎臓の移植医療に関する診療基盤の整備、TAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)、Mitra Clip(経皮的僧帽弁クリップ術)認定等、診療機能の強化を図ってきました。

令和2年4月からは新棟である本館北タワーが稼働開始となり、半導体PET-CTやIVR-CT、高度放射線治療機器など高度医療機器を整備拡充しており、更なる診療機能の強化、業務の効率化を図り、高度専門医療を提供する公的病院として質の高い医療の提供に努めています。令和6年度は本館6、7階の改修工事を行って、本館6階に新しく化学療法室を設置し、がん総合診療センターとして令和7年5月より稼働しております。

▶ **病床数** 465床(一般病床463床 結核病床2床)

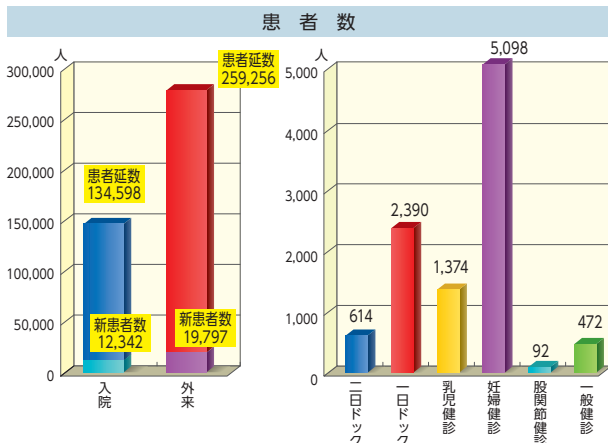
▶ 診療科目

内科、血液内科、腫瘍内科、腎臓内科、内分泌・代謝内科、消化器内科、消化器・肝臓内科、循環器内科、脳神経内科、呼吸器内科、膠原病・リウマチ内科、感染症内科、小児科、消化器外科、胸部・乳腺外科、小児外科、脳神経外科、脳卒中外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、腎臓外科(臓器移植)、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科口腔外科、精神科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、放射線科、病理診断科

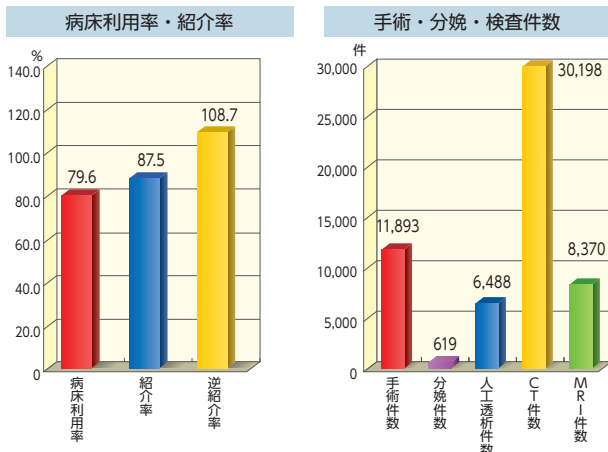
▶ 職員数 (令和8年3月31日現在)

- 医師 230人
- 医療技師 186人
- 看護師・助産師 581人
- 事務職員 179人
- その他職員 57人

▶ 業務実績 (令和7年度)



一日平均入院患者数	368.8人
一日平均外来患者数	1075.8人
平均在院日数	10.5日



▶ 主な指定、施設基準

- 災害拠点病院(地域災害医療センター)
- 救急告示病院
- 病院群輪番制第二次救急指定病院
- 臨床研修指定病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 地域医療支援病院
- 地域周産期母子医療センター
- 急性期一般入院基本料1
- 総合入院体制加算2
- 医療安全対策加算1
- 感染対策向上加算1
- 特定集中治療室管理料6
- 新生児特定集中治療室管理料2
- 医師事務作業補助体制加算1
- 急性期看護補助体制加算
- 無菌治療室管理加算1
- 医療DX推進体制整備加算

▶ その他認定取得

- (財)日本医療機能評価機構認定施設
- 卒後臨床研修評価機構認定施設
- 看護師の特定行為研修指定研修機関
- ISO15189(臨床検査室)

▶ 診療基盤整備

- ① 医師確保
 - 救急科、集中治療科、麻酔科、整形外科、小児科、消化器外科、肛門外科、総合内科
 - 専攻医
内科専門研修プログラム、外科専門研修プログラム
 - 初期、後期研修医の確保
令和7年度 初期22名、後期3名
- ② 看護師の確保と育成
 - 新人看護師、新人助産師及び看護師の教育体制の充実
令和7年度新人看護師33名(助産師7名を含む)



- 認定看護師、専門看護師など専門分野における高度な知識、技術を有する看護師の育成
令和8年3月31日現在
認定看護師33名、専門看護師2名
 - 特定行為研修修了看護師の配置
令和8年3月31日現在 35名
 - 病棟クラーク(看護業務の事務支援スタッフ)の拡充
令和8年3月31日現在 8名
- ③医療スタッフの確保と適正配置
- 薬剤師によるチーム医療、各種指導体制の強化
 - 臨床検査技師による検査部門の充実と患者サービスの向上
 - 放射線科技師による放射線治療及び画像検査体制の充実
 - 作業療法士(OT)、理学療法士(PT)、言語療法士(ST)による急性期リハビリ体制の充実、土曜リハビリの完全実施、日、祝日リハビリの拡充
 - 臨床工学技士による手術、透析、心臓カテーテル支援の充実、医療機器の中央管理
 - 管理栄養士による栄養サポート、栄養指導体制の強化
- ④病診・病病連携の強化
- 患者サポート室のさらなる充実
地域連携、入退院支援、総合相談の3部門体制
 - 逆紹介の推進(令和7年度逆紹介率108.7%)
 - 入退院支援部門の多職種による機能強化
 - 地域連携機関とのホットラインの運用強化(循環器内科、脳神経外科、泌尿器科等)
 - 「高松赤十字病院地域連携フォーラム」の開催
 - m3.com(医療従事者専用サイト)を活用した地域医療機関との連携強化
- ⑤診療部門および各センターの体制整備と機能強化
- 救急、ICU/HCU、救急病棟
 - 総合血管治療センター、がん総合診療センター、高度生殖医療センター、消化器センター、呼吸器センター、腎臓病総合医療センター、ロボット手術センター、内視鏡センター
 - 手術・中央材料部、高度心不全治療部、臨床遺伝診療科部、健診科部
- ⑥各診療部門の体制整備
- 看護部、薬剤部、放射線科部、検査部、超音波診療センター、リハビリテーション科部、医療技術部(臨床工学課、栄養課)
- ⑦医療機器の整備
- 各年度整備機器
 - 高額医療器機の整備(超音波診断装置 他)
- ⑧診療補助体制の整備
- 医師事務支援体制の強化(医師の外来業務負担軽減)
令和8年3月31日現在、外来クラーク36.7名
 - 医療系助手の活用
 - タスクシェア、シフトの検討

▶診療の質の向上

- ①チーム医療の推進
- 多職種参加ミーティングの効率化、文書管理
 - 医師の働き方改革推進
- ②臨床指標の検証
- ③診療録管理体制の充実
- ④医療安全体制
- インシデント報告の分析、検討、再発防止策の策定
 - 医療安全に関する教育・研修
 - 医療事故発生時の迅速な対応、調査、対外的交渉を含めた統括管理
 - RRS(院内迅速対応システム)の構築
 - 転倒・転落予防対策チームの継続的活動
 - 医療安全対策の地域連携による相互評価
 - 医療安全研修受講率向上の取り組み
 - 医師のインシデント報告件数を増やす

- 院内暴言・暴力への対応(ホワイトコールの導入)
 - 医療情報セキュリティの強化
- ⑤院内感染防止対策
- 院内感染対策体制の維持と強化
 - 新興・再興感染症対策
 - 手術部位感染症対策
 - 抗菌薬適正使用
 - 職員への啓発・教育
- ⑥臨床倫理概念の導入と検証

▶患者サービスの向上

- ①患者への情報提供
- ホームページの充実
 - 患者向けガイドブックの発行
 - 地域向け広報誌「なんがでつきよんな」の発行
 - SNS(インスタグラム、フェイスブック)での発信
- ②外来待ち時間改善対策
- ホスピジョン(患者番号案内表示システム)
- ③接遇向上
- ④患者満足度の向上
- コンジェルジュの配置
 - 患者Wifiの整備

▶災害医療体制の強化

- ①備蓄材料の確保と保管(定期的な見直し)
- ②BCP(事業継続計画)の改訂
- ③救護体制の強化と積極的な参加
- ④院内災害訓練の実施

▶医療人の教育体制整備

- ①各種研修、セミナーの出席率向上対策
- ②勤務評定制度の運用
- ③職員の専門能力の向上



がん総合診療センター(化学療法室)



院内災害訓練

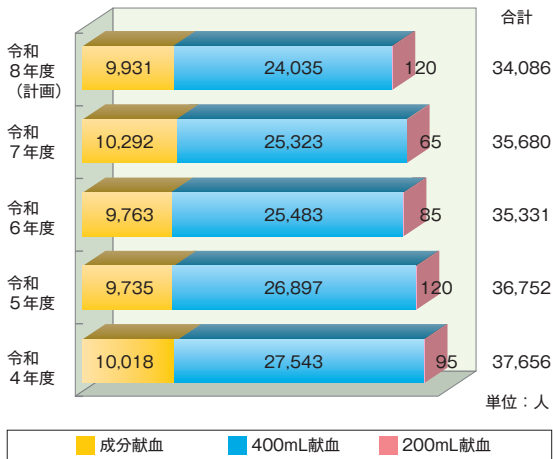


超音波診断装置(令和7年度病院群輪番制病院設備整備費補助金)

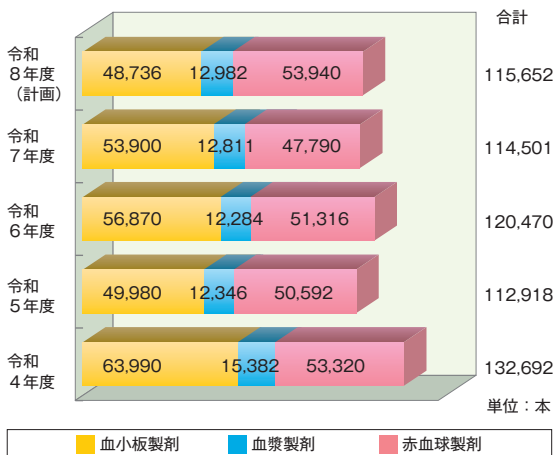


「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」により、行政の定める献血推進計画に基づき、献血受入計画を作成し、安全な血液製剤の安定供給に努めています。また、各献血協力団体との連携の強化はもとより、広報活動の充実に努め、さまざまなキャンペーンや広報を通じて県民の皆様に献血思想の普及、啓発を図っています。

1. 県内献血実績（人）



2. 県内輸血用血液供給実績（200mL換算本数）



3. 献血稼働実績

	献血バス	一台平均数	献血ルーム	一日平均数
令和8年度(計画)	310台	52.4人	360日	49.6人
令和7年度	333台	51.6人	362日	51.1人
令和6年度	318台	53.6人	359日	51.0人
令和5年度	322台	56.7人	362日	51.1人
令和4年度	341台	55.6人	360日	51.9人

4. 「全国学生クリスマス献血キャンペーン」

学生献血ボランティアが主催し、学生を中心に献血の輪を拡大することを目的に昭和63年から実施され、本県においてもアイデアを凝らしたイベントを令和7年12月18日から25日にかけて実施しました。

5. 「はたちの献血キャンペーン」

冬季における輸血用血液の安定確保を図るため、令和8年1月1日から2月28日までの2ヵ月間、「はたち」の若者を中心に広く県民に向け献血推進キャンペーンを実施しました。

6. 「若年層への普及啓発」

将来の献血基盤の確立に向けて、10代を中心とした若年層世代を対象に献血について正しい知識の習得や、助け合いの精神を育成すること等を目的とした「献血出前セミナー」や「血液センターでの見学学習」を実施し、若年層への献血に関する知識の普及啓発活動を行いました。

7. 「献血Web会員サービス『ラブラッド』の推進」

献血Web会員サービス「ラブラッド」への登録を推進するとともに、「事前Web問診回答」、「献血予約」等の機能を導入したラブラッドアプリを活用し、定期的に献血への再来を促すよう取り組みました。特に若年層献血者の確保に向け積極的にPR活動を行いました。

8. 「献血協賛企業活動の推進」

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴として作成したロゴマーク「献血サポーター」を、献血協力企業及び団体に活用してもらうことにより、献血活動を広く一般社会に周知するとともに、企業・団体が行なう献血活動の普及・拡大を推進しました。

9. 「各種媒体による広報」

献血へのより一層の推進を図るため、献血ルーム「オリーブ」を中心に、FMラジオ、地元タウン情報誌、ホームページ等の各種情報媒体を活用した広報を実施しました。また、公式Instagram等を活用し、特に若年層への情報発信を行いました。

香川県赤十字血液センター

〒761-8031 高松市郷東町字新開587-1 TEL 087-881-1500

献血ルーム「オリーブ」

〒760-0029 高松市丸亀町13番地3 高松丸亀町参番街東館3F TEL 087-821-2300

【献血受付時間】 全血献血／9：00～12：30 13：30～17：00
成分献血／9：00～12：30 13：30～16：00



社業の進展を図るためには、多くの方々に赤十字の趣旨と活動についての理解と認識を深めていただくことが肝要です。

そのために県内各地で行った救急法等の講習会をはじめ、諸会合等あらゆる機会をとらえて広報活動に努めました。

また、テレビ、ラジオ、新聞などの報道機関や市町広報の協力を得て、赤十字会員増強運動月間、義援金の受付、献血キャンペーン、救急法等講習会のPRを実施しました。

赤十字思想の普及

▶「赤十字フェスタ2025」の開催

5月8日の世界赤十字デーを中心に、広く県民に赤十字を理解してもらうことを目的に、「赤十字フェスタ2025」を開催し、次のとおり赤十字思想の普及啓発キャンペーンを実施しました。

- 主催／日本赤十字社香川県支部、高松赤十字病院、香川県赤十字血液センター
- 日時／令和7年4月27日（日）10:30～15:00
- 場所／高松丸亀町老番街前ドーム広場
- 内容／
 - ・保健師による健康相談・体力測定コーナー 握力・血圧・体脂肪測定
 - ・超音波（エコー）検査体験コーナー
 - ・献血コーナー 献血ルーム「オリーブ」にて献血の呼び掛け
 - ・講習体験コーナー 災害時に役立つ救急法、ロープワーク等体験
 - ・リラクゼーションコーナー
 - ・令和6年能登半島地震等での災害救護活動等の写真展示
 - ・子ども用救護服試着体験、記念撮影
 - ・香川県レスキューサポートバイク赤十字奉仕団のバイク展示・活動紹介
- 参加協力／香川県立高松南高等学校、尽誠学園高等学校
- 参加者／赤十字ボランティア等 82人
一般来場者 約1,110人

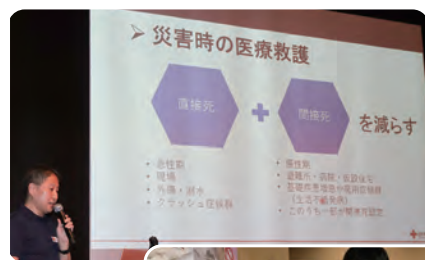
なお、当日集められた募金は33,436円となりました。
これらは全額、国内外で苦しむ人々の支援を続けるために、赤十字の活動資金として有効に活用させていただきました。



▶「世界救急法の日(World First Aid Day)」記念イベントの開催

9月の第2土曜日は、国際赤十字・赤新月社連盟が世界統一のキャンペーンとして定めた「World First Aid Day」(世界救急法の日)であり、記念イベントを実施し、高松赤十字病院「県民公開講座」を開催するとともに、参加者に一次救命処置の重要性について認識を深めていただく機会を提供しました。

- 主催／日本赤十字社香川県支部、高松赤十字病院
- 日時／令和7年9月6日（土）10:00～11:50
- 場所／香川県社会福祉総合センター1階コミュニティホール
- 内容／
 - ・高松赤十字病院「県民公開講座」
 - 演題 「令和6年能登半島地震への支援活動」
 - 講師 高松赤十字病院 血管治療科部長 多田典弘氏
 - ・三角巾による応急手当、心肺蘇生体験講習（AEDの体験を含む）及び災害時に役立つ代用品やリラクゼーション体験
- 来場者／127人



▶第77回香川大学祭「華-bloom-」にて

令和7年10月25日(土)、香川大学学園祭に初めて赤十字ブースを出展しました。学生や来場された多くの方々に、心肺蘇生やAED、気道異物の除去、三角巾の使い方、ロープワーク、防災まちがい探し、赤十字マークのパズルなど様々な体験をしていただくことで、赤十字の活動をPRし、赤十字に親しみを感じていただくことができました。

- 日 時／令和7年10月25日(土) 9:00~17:30
- 場 所／香川大学
- 内 容／・心肺蘇生法とAEDの取り扱い、気道異物除去、三角巾の取り扱い及びロープワーク
・きけんはっけん、災害シミュレーション(非常持ち出し品)及び赤十字パズル
- 参加協力／香川大学学生赤十字奉仕団
四国医療福祉専門学校学生赤十字奉仕団
穴吹学園学生赤十字奉仕団
香川県立保健医療大学学生赤十字奉仕団
- 参 加 者／一般来場者 約240人



▶大阪・関西万博に出展した国際赤十字・赤新月運動館の運営支援

令和7年4月13日(日)～10月13日(月・祝)(184日間)にわたり開催された大阪・関西万博に、赤十字は「国際赤十字・赤新月運動館」を出展しました。

館内のドームシアターでは、紛争や災害など世界の様々な人道危機に直面した赤十字職員からメッセージを織り込みました。期間中、31万人を超える方々にご来館いただき、来館された方々が抱いた思いを投稿できるメッセージボードには9万件を超えるメッセージが寄せられました。

香川県支部からは運営スタッフとして2名の職員を派遣し、本社や他の支部・施設から派遣された職員やボランティアの方々と共に、展示案内や入場者の誘導等の業務を担いました。





▶ 香川県赤十字有功会総会の開催

有功会は、赤十字を理解し、赤十字の活動資金である会費を拠出いただき日本赤十字社有功章等を受章された方々により赤十字の有力な支援団体として赤十字思想の普及と事業の推進等を図るため結成された組織です。香川県赤十字有功会は平成16年に結成されました。

令和7年度の総会は、7月25日(金)に開催され、会員並びに赤十字関係者総勢60人が出席し、赤十字活動の支援、赤十字精神の普及・啓発を中心とした事業計画等が承認されました。また総会に先立ち、赤十字に多額の活動資金を寄託された方々に池田豊人支部長から有功章等の表彰伝達が行われました。

また、総会終了後、講演会を開催し、本社事業局パートナーシップ推進部長の安江一氏から「もっとつながる、未来につながる、これからの赤十字運動」と題した講演が行われました。

- 会員数/個人 50人 法人 103社
- 総会日時/令和7年7月25日(金)
- 場所/リーガホテルゼスト高松
- 参加者/60人
- 社長感謝状/個人 7人 法人 8社
- 金色有功章/個人 8人 法人 9社
- 銀色有功章/個人 26人 法人 36社



○ 令和7年度香川県赤十字有功会県外視察研修

- 日時/9月10日(水)～9月11日(木)
- 場所/大阪・関西万博、神戸震災メモリアルパーク他
- 参加人員/有功会員20名、職員3名



12



評議員会

評議員会は、会員（法人が会員の場合は、その法人を代表する役員）の中から選出された評議員をもって組織されます。

評議員会は、支部の重要な業務について審議するほか、支部長の諮問に答えます。

令和7年度は、令和7年6月2日(月)、令和8年2月10日(火)の2回開催され、香川県支部、高松赤十字病院、香川県赤十字血液センターの令和6年度事業報告、決算、令和8年度事業計画、予算等が承認されました。

▶日本赤十字社香川県支部役員名簿

※評議員任期 令和7年2月14日～令和10年2月13日

(令和8年3月31日現在)

職名	氏名	地区別	職名	氏名	地区別
支部長	池田 豊人		評議員	塚本 詩乃	丸亀市地区
副支部長	大山 智		//	近藤 武司	//
監査委員	蓮井 明博		//	松浦 佳子	坂出市地区
//	泉川 雅俊		//	高畑 光宏	善通寺市地区
//	矢野 基樹		//	挽田 公孝	観音寺市地区
評議員	角田 朝則	高松市地区	//	國方 登久枝	さぬき市地区
//	稲毛 和子	//	//	山地 和子	東かがわ市地区
//	中村 絹代	//	//	植岡 澤江	三豊市地区
//	林 茂子	//	//	岡野 能之	小豆地区
//	多田 廣子	//	//	伊藤 良春	東讃地区
//	切池 啓子	//	//	谷川 俊博	中讃地区
//	國井 和世	//	//	片岡 英樹	//
//	長谷川 隆子	//	//	多田 和仁	支部長選出
//	日比野 玲子	//	//	久米川 啓	//
//	河野 佳代	//	//	川部 英則	//
//	岩崎 正朔	丸亀市地区	//	市原 茂幹	//

13



決算概要

▶令和7年度一般会計（香川県支部）歳入・歳出決算概要

科目	決算額(円)	構成比(%)	科目	決算額(円)	構成比(%)
社資収入	174,874,392	69.3	災害救護事業費	20,548,684	8.9
一般社資収入	142,033,124		救護看護師養成費	3,600,000	1.6
・会費収入	129,374,422		救急法・健康生活支援講習等講習普及費	30,001,287	13.0
・寄付金等収入	11,475,702		奉仕団活動費	2,876,460	1.2
・指定事業社資収入	1,183,000		青少年赤十字活動費	4,199,324	1.8
法人社資収入	32,841,268		地域(市町)における赤十字活動費	18,510,000	8.0
・指定事業社資収	1,700,000		赤十字運動普及・会員増強費	20,594,090	8.9
・その他社資収入	31,141,268		医療施設基盤整備交付金	4,922,000	2.1
本社からの事業交付金	5,038,243	2.0	血液事業基盤整備交付金	499,400	0.2
繰入金収入	2,695,800	1.1	国際救援活動費及び本事業費	27,281,008	11.8
資産収入(香川県への土地貸付け等)	5,300,501	2.1	資金積立金(災害等・国際救護活動・施設整備準備積立金)	55,115,000	23.8
救急法・健康生活支援講習等講習教本代等収入	7,745,667	3.1	資産管理費	6,789,504	2.9
前年度繰越金(年度当初事業資金)	56,733,681	22.5	事業管理運営費	36,163,739	15.6
歳入合計	252,388,284	100.0	歳出合計	231,100,496	100.0

歳入歳出差引(翌年度当初事業資金) 21,287,788円

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

想いの力を、 救う力に。



+ 日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



災害や紛争、貧困や感染症で
傷つき苦しんでいる人をなんとしても救いたい。
私たちが動かしているのは、
この強い思いなんだ。
あなたの想いを赤十字と一緒に、
救う力に変えませんか。

**赤十字は、
動いている！**
with You

+ 日本赤十字社 香川県支部
Japanese Red Cross Society



うどん県
日本赤十字社公式キャラクター
ハートワッパ

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番35号
香川県社会福祉総合センター内
TEL 087-861-4618 FAX 087-862-7010
E-mail : nisseki@kagawa.jrc.or.jp



ホームページで